

資料目次

(学生確保の見通し等を記載した書類)

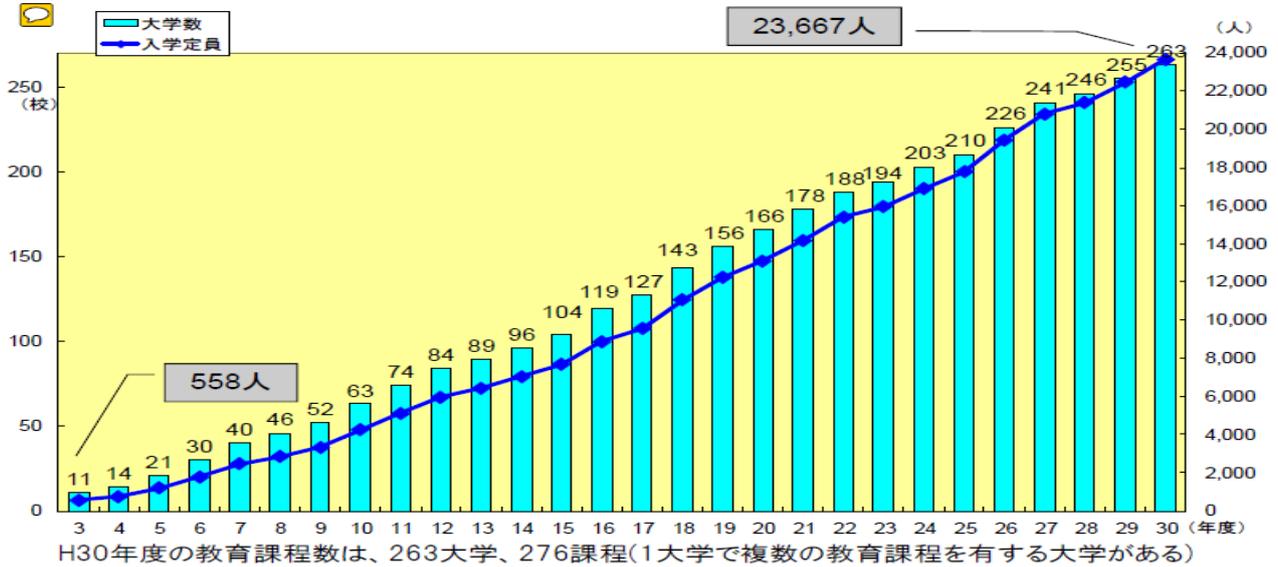
資料 1 看護系大学の現状と課題 抜粋

資料 2 近隣の看護系大学院の設置状況

資料 3 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程（仮称・設置構想中）」設置に係るニーズアセスメント調査 最終報告書

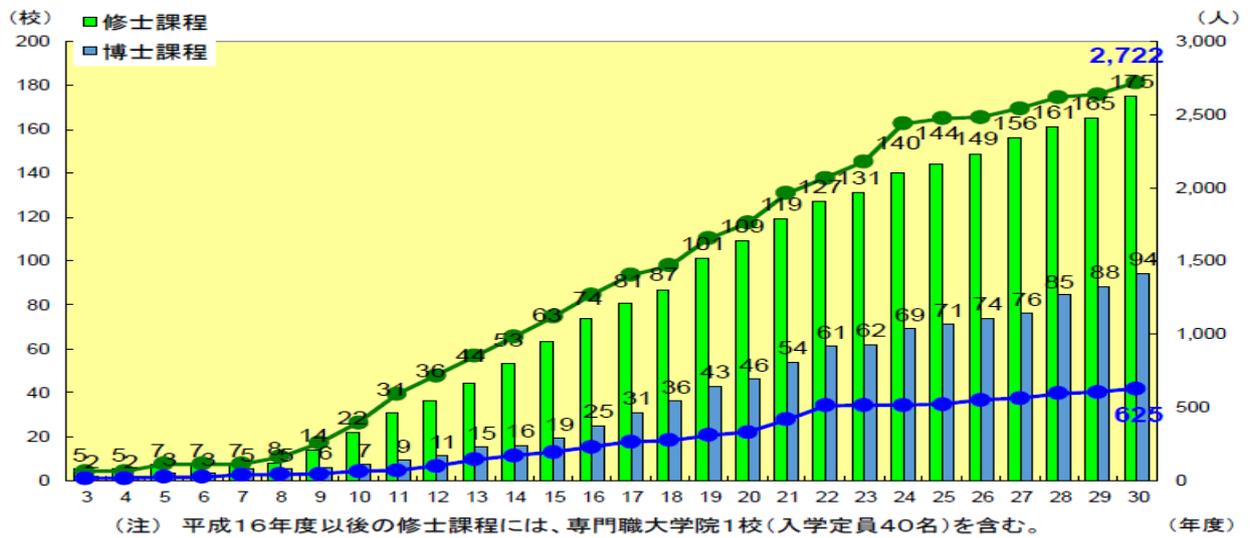
資料 4 近畿圏の看護系大学院の納付金一覧（私立）

看護系大学数及び入学定員の推移



文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

看護系大学院数及び入学定員の推移



文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

看護系大学の現状と課題 抜粋

(平成30年6月 文部科学省 高等教育局 医学教育課)

近隣の看護系大学院の設置状況



- 四天王寺大学大学院
- 私立大学
- 国公立大学

※ の大学は前期課程と後期課程を設置

四天王寺大学大学院
「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程
(仮称・設置構想中)」
設置に係るニーズアセスメント調査
最終報告書

目 次

1章 学生確保の見通し調査（入学意向についてのアンケート調査）結果	
1. 「入学意向についてのアンケート調査」実施概要	3
2. 「入学意向についてのアンケート調査」集計結果	4
3. 学生確保の見通しについて（「入学意向についてのアンケート調査」結果ポイント）	17
2章 人材需要の見通し調査（採用意向についてのアンケート調査）結果	
1. 「採用意向についてのアンケート調査」実施概要	21
2. 「採用意向についてのアンケート調査」集計結果	22
3. 人材需要の見通しについて（「採用意向についてのアンケート調査」結果ポイント）	28
3章 学生確保の見通し調査（入学意向についてのアンケート調査）	
1. 「入学意向についてのアンケート調査」概要	33
2. 「入学意向についてのアンケート調査」アンケート	35
4章 人材需要の見通し調査（採用意向についてのアンケート調査）	
1. 「採用意向についてのアンケート調査」概要	39
2. 「採用意向についてのアンケート調査」アンケート	41

1. 「入学意向についてのアンケート調査」実施概要

四天王寺大学が 2020 年度に設置予定の四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程（仮称・設置構想中）」における学生確保の見通しを測定するために、「入学意向についてのアンケート調査」（無記名式）を看護職者、看護系教員、看護系学生を対象に実施した。2,524 件配布し、計 822 件の有効回答（アンケート調査用紙）を回収の上で集計を行った結果、**博士前期課程については予定する入学定員 6 名を大きく上回る 86 人が「受験したい」とし、うち 38 人が「入学したい」、ほか 47 人が「状況によって入学を検討する」と回答**した。また、**博士後期課程についても予定する入学定員 3 名を上回る 7 人が「受験したい」とし、うち 5 人が「入学したい」、ほか 2 人が「状況によって入学を検討する」と回答**した。

<p>調査対象 (依頼先)</p>	<p>大阪府南部を中心に、隣接する奈良県・和歌山県を所在地とする、以下の機関・施設、計 354 箇所※の看護職者・看護系教員・看護系学生を対象とした。【 】内はアンケート用紙の配布件数である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 病院 218 箇所【2,019 件】 2. 介護老人保健施設 20 箇所【60 件】 3. 特別養護老人ホーム 36 箇所【108 件】 4. 訪問看護ステーション 21 箇所【63 件】 5. 看護学部を設置する他大学 14 箇所【42 件】 6. 地方自治体 44 箇所【132 件】 7. 社会福祉法人四天王寺福祉事業団（病院、複数の高齢者福祉施設を運営）【100 件】 <p>※社会福祉法人四天王寺福祉事業団は 1 箇所カウントとした。</p>
<p>調査内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答者の基本情報（居住地、勤務・所属先、保有または取得予定資格、社会人の場合は勤務年数、学歴） ● 学歴が大学卒までの場合、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」の受験・入学意向 ● 学歴が大学院修了の場合、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」の受験・入学意向 ● 受験を希望しない場合の理由など <p>以上、全 15 問で主に選択肢式。一部記述を含む。</p>
<p>調査時期</p>	<p>2018 年 11 月～12 月</p>
<p>調査方法</p>	<p>対象先（依頼先）の人事・採用担当者、看護部長等宛てにアンケート調査用紙を郵送し、看護職者・看護系教員・看護系学生へのアンケート調査用紙・返送用封筒の配布を依頼。個別に回答の上、直接返送を得る形とした。</p>
<p>回収件数</p>	<p>822 件（配布 2,524 件に対し、回収率 32.6%）</p>

2. 「入学意向についてのアンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 あなたの性別をお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 女性	749	91.1%
2. 男性	66	8.0%
(無回答)	7	0.9%
合計	822	100.0%

問2 あなたが現在、お住まいの府県をお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 大阪府	716	87.1%
2. 奈良県	81	9.9%
3. 和歌山県	10	1.2%
4. 兵庫県	9	1.1%
5. 京都府	4	0.5%
6. 滋賀県	0	0.0%
7. その他	0	0.0%
(無回答)	2	0.2%
合計	822	100.0%

問3 あなたの現在の所属先（勤務先・通学先）・状況についてお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 病院	786	95.6%
2. 介護保険関連施設	11	1.3%
3. 訪問看護ステーション	7	0.9%
4. 行政（保健センター・保健所）	4	0.5%
5. 大学教員（看護系）	6	0.7%
6. 大学院生	0	0.0%
7. 大学生（学部生）	0	0.0%
8. その他	4	0.5%
(無回答)	4	0.5%
合計	822	100.0%

問4 あなたが保有している免許・資格をお答えください。現在学生の方は取得予定のものをお答えください。
（あてはまるものすべてにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 看護師	815	99.1%
2. 保健師	73	8.9%
3. 助産師	48	5.8%
4. その他	47	5.7%

※ 問4は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 822人（全回答者数）

問5 あなたの看護職者としての累計勤務年数、加えて看護教員の方は教員としての累計勤務年数をお答えください。
（それぞれ、あてはまるもの1つにチェックしてください）

【看護職者としての累計勤務年数】

選択項目	回答数	構成比
1. 2年未満	48	5.8%
2. 2～4年	71	8.6%
3. 5～9年	145	17.6%
4. 10～14年	110	13.4%
5. 15～19年	121	14.7%
6. 20年以上	323	39.3%
7. 経験なし	2	0.2%
（無回答）	2	0.2%
合計	822	100.0%

【看護教員としての累計勤務年数】

選択項目	回答数	構成比
1. 2年未満	26	3.2%
2. 2～4年	6	0.7%
3. 5～9年	18	2.2%
4. 10～14年	9	1.1%
5. 15～19年	7	0.9%
6. 20年以上	8	1.0%
7. 経験なし	485	59.0%
（無回答）	263	32.0%
合計	822	100.0%

問6 あなたの最終学歴をお答えください。現在学生の方は予定のものをお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 専門学校卒	551	67.0%
2. 短期大学卒	91	11.1%
3. 高校看護科卒	27	3.3%
4. 大学卒	125	15.2%
5. 大学院修士課程修了以上	21	2.6%
(無回答)	7	0.9%
合計	822	100.0%

※ 学生の場合は見込みとなる最終学歴を回答した。

次の問7～10は、問6で最終学歴が「1. 専門学校卒」「2. 短期大学卒」「3. 高校看護科卒」「4. 大学」とした計794人に対し、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」概要を見た上で回答を求めた。

問7 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」を受験したいと思いますか。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 受験したい	86	10.8%
2. 受験しない	696	87.7%
(無回答)	12	1.5%
合計	794	100.0%

次の問8～10は、問7で「1. 受験したい」とした86人に回答を求めた。

問8 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」を受験し合格した場合、入学したいと思いますか。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 入学したい	38	44.2%
2. 状況によって入学を検討する	47	54.7%
(無回答)	1	1.2%
合計	86	100.0%

問9 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」において、あなたが希望するコースをお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	全体		問8「入学したい」		問8「状況に～」	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 高度実践看護師コース	62	72.9%	25	65.8%	37	78.7%
2. 研究者コース	17	20.0%	9	23.7%	8	17.0%
（無回答）	6	7.1%	4	10.5%	2	4.3%
合計	85	100.0%	38	100.0%	47	100.0%

（問9で）「高度実践看護師コース」をお選びの場合、あなたが希望する領域をお答えください。（あてはまるもの1つにチェック）

選択項目	全体		問8「入学したい」		問8「状況に～」	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 精神看護	8	12.9%	1	4.0%	7	18.9%
2. 成人看護	25	40.3%	13	52.0%	12	32.4%
3. 災害看護	11	17.7%	3	12.0%	8	21.6%
4. 老人看護	17	27.4%	8	32.0%	9	24.3%
（無回答）	1	1.6%	0	0.0%	1	2.7%
合計	62	100.0%	25	100.0%	37	100.0%

問10 あなたが四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」に「入学したい」または「状況によって入学を検討する」とされた理由をお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	全体		問8「入学したい」		問8「状況に～」	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 臨床の現場で活かせる高度な専門知識の修得と研究力を高めたいので	39	45.9%	19	50.0%	20	42.6%
2. 修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたいので	29	34.1%	13	34.2%	16	34.0%
3. 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたいので	8	9.4%	1	2.6%	7	14.9%
4. 将来、教育者、研究者になりたいので	3	3.5%	3	7.9%	0	0.0%
5. その他	2	2.4%	0	0.0%	2	4.3%
（無回答）	4	1.6%	2	5.3%	2	4.3%
合計	85	100.0%	38	100.0%	47	100.0%

【問10にて「5.その他」を選択した回答者の記述内容】

※4人から回答を得た。原文通り。順不同。（ ）内は居住地および現在の勤務先または所属先。

1.	定年退職者の自己啓発または現職職員の援助ができればと思っています。（大阪府 / 病院）
2.	仕事が忙しいので調整できるようになれば入学したいと思う。（大阪府 / 病院）
3.	金銭的に全額負担となると難しい。奨学金などがあれば検討したいと思う。仕事をやめるのは無理だし、家庭もあるので仕事をしつつ通えるのかにもよる。母性看護専門看護師の資格はとりたいと考えている。（大阪府 / 病院）
4.	夜勤をやめたい。（大阪府 / 病院）

次の問 11～13 は、問 6 で最終学歴が「5. 大学院修士課程修了以上」とした計 21 人に対し、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」概要を見た上で回答を求めた。

問 11 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」を受験したいと思いますか。
(あてはまるもの 1 つにチェックしてください)

選択項目	回答数	構成比
1. 受験したい	7	33.3%
2. 受験しない	12	57.1%
(無回答)	2	9.5%
合計	21	100.0%

次の問 12～13 は、問 11 で「1. 受験したい」とした 7 人に回答を求めた。

問 12 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」を受験し合格した場合、入学したいと思いますか。（あてはまるもの 1 つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 入学したい	5	71.4%
2. 状況によって入学を検討する	2	28.6%
(無回答)	0	0.0%
合計	7	100.0%

問 13 あなたが四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」に「入学したい」または「状況によって入学を検討する」とされた理由をお答えください。（あてはまるもの 1 つにチェックしてください）

選択項目	全体		問 8「入学したい」		問 8「状況に～」	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
1. 臨床の現場で活かせる高度な専門知識の修得と研究力を高めたいので	1	14.3%	0	0.0%	1	50.0%
2. 博士の学位を取得し、キャリアアップを図りたいので	4	57.1%	3	60.0%	1	50.0%
3. 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたいので	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. 将来、教育者、研究者になりたいので	2	28.6%	2	40.0%	0	0.0%
5. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
(無回答)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	7	100.0%	5	100.0%	2	100.0%

次の問 14・15 は、問 7 で博士前期課程を「2. 受験しない」とした 696 人および問 11 で博士後期課程「受験しない」とした 12 人、合計 708 人に対しに回答を求めた。

問 14 あなたが四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」あるいは「同 博士後期課程(仮称)」を「受験しない」とされた理由をお答えください。（あてはまるもの全てにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 大学院に進学する必要性を感じないため	340	48.0%
2. 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」あるいは「同 博士後期課程(仮称)」に魅力を感じないため	83	11.7%
3. 経済的、金銭的理由	283	40.0%
4. 仕事が忙しいため	306	43.2%
5. 子育て中のため	133	18.8%
6. 家庭の事情	75	10.6%
7. その他	97	13.7%

※ 上記は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 708 人（問 7 で「2. 受験しない」とした 696 人、問 11 で「2. 受験しない」とした 12 人の合計）

【問 14 にて「7.その他」を選択した回答者の記述内容】

※108 人から回答を得た。原文通り。順不同。（ ）内は居住地および現在の勤務先または所属先。

1.	55歳という年齢（大阪府 / 病院）
2.	通信に進学中のため（大阪府 / 病院）
3.	府大が母校のため、もし行くのであればそちらに行くため。（大阪府 / 病院）
4.	時間が足りない。（大阪府 / 病院）
5.	年齢的に。（大阪府 / 病院）
6.	高齢であるため。（大阪府 / 病院）
7.	募集人数が少ないので合格がむずかしいと思うので。（大阪府 / 病院）
8.	修士をとりたいと思わないため。研究などより、患者と関わる内容の仕事をつづけたいため（大阪府 / 病院）
9.	医療センター付属校卒業のため、内容は充実していたと思うため（大阪府 / 病院）
10.	専門卒なので、年齢と。（大阪府 / 病院）
11.	進学する場合、自身の出身大学を受験しようと思うため。（大阪府 / 病院）
12.	先に大学進学が必要がある。（大阪府 / 病院）
13.	進学は考えているが、行く大学までは考えていません。（大阪府 / 病院）
14.	高齢の為（大阪府 / 病院）
15.	50歳であり、これ以上望みません。（大阪府 / 病院）
16.	修士課程卒だから。博士へ行くなら医大が良い（大阪府 / 病院）
17.	年齢的に学習が難しいのではないかと考える（大阪府 / 病院）
18.	特に興味がないため。（大阪府 / 病院）
19.	年齢的にキャリアアップには遅いかなど。（大阪府 / 病院）
20.	四天王寺高等学校出身ですが四天王寺高校および四天王寺の理念が死ぬほど嫌いなので行きたくはない。ただのうらみごとです。（大阪府 / 病院）
21.	50歳代で、現状の勤務と学習、役割で手一杯。（大阪府 / 病院）
22.	今年他の大学院を受験予定のため、前期課程は受験しませんが、後期課程なら検討したいです。（大阪府 / 病院）
23.	興味がない（大阪府 / 病院）
24.	現在勉強を進めており、将来性の決定にはまだ早いと感じるため（大阪府 / 病院）
25.	希望する領域（母性看護）がないため（大阪府 / 病院）

26.	年齢が高くて、卒業後～定年まで短いから。(大阪府 / 病院)
27.	まずは、短大（進学コース）卒なので、大卒を考える。(大阪府 / 病院)
28.	興味がない (大阪府 / 病院)
29.	大学を卒業していないため (大阪府 / 病院)
30.	府立で修学中 (大阪府 / 病院)
31.	年齢的に無理 (大阪府 / 病院)
32.	もう年なので頭がおいつかない (大阪府 / 病院)
33.	仕事が退職扱いとなる為 (大阪府 / 病院)
34.	他大学院を卒業しているため (大阪府 / 病院)
35.	年齢 (大阪府 / 病院)
36.	大学院修士課程に在学中のため (大阪府 / 病院)
37.	大学院への進学は興味あるが、受講したいと希望するコースが現時点では開設予定のないため。自身が卒業した大学に大学院があるため。(大阪府 / 病院)
38.	年齢 (大阪府 / 病院)
39.	遠いため (大阪府 / 病院)
40.	将来的にはわからないが、現時点で大学院検討することが現実的でないため (大阪府 / 病院)
41.	年齢を考えると体力的にも能力的にも負担が大きい (大阪府 / 病院)
42.	専門学校卒のため、受験資格がない (大阪府 / 病院)
43.	通学に時間を要するため (大阪府 / 病院)
44.	他校を考えている (大阪府 / 病院)
45.	どちらともいえないという感じです。(大阪府 / 病院)
46.	年齢的なこと (大阪府 / 病院)
47.	通学するのに遠方すぎる (大阪府 / 病院)
48.	学びたい気持ちはあるが学力についていけるか不安 (大阪府 / 病院)
49.	まだ勤務年数も短く、研究できるとは思えないため (大阪府 / 病院)
50.	進学するなら府大の大学院がある為 (大阪府 / 病院)
51.	これ以上は望まないため (大阪府 / 病院)
52.	通いにくい (立地条件) (大阪府 / 病院)
53.	余暇をゆっくりすごしたい (大阪府 / 病院)
54.	看護師としてのスキルアップ不足。看護師の経験年数が10年未満であり、自信がない。(大阪府 / 病院)
55.	年齢 (大阪府 / 病院)
56.	年齢的にきびしいかなと思う (大阪府 / 病院)
57.	あと、年齢的に理解力や記憶力の低下があります。(大阪府 / 病院)
58.	大学卒でないため受験できない (大阪府 / 病院)
59.	自身の年齢 (大阪府 / 病院)
60.	興味がないから (大阪府 / 病院)
61.	アクセスがあまり良くないところ (大阪府 / 病院)
62.	研究指導の実績や修了者の質を確認させていただいた上で、研究指導して頂きたい教授がいらっしゃれば検討したいと思います。(大阪府 / 病院)
63.	四天王寺に必要性を感じない (大阪府 / 病院)
64.	仕事を休んで行かなければならない＝金銭的理由 (大阪府 / 病院)
65.	現段階では受験を考えていない (大阪府 / 病院)
66.	今のままで良い (大阪府 / 病院)
67.	もう若くない。看護は仕事だけでたくさんという思い。目が疲れるので勉強がきびしい。(大阪府 / 病院)
68.	年齢 (大阪府 / 病院)
69.	年齢的 (大阪府 / 病院)
70.	准看護師だから (大阪府 / 病院)
71.	高齢なため (大阪府 / 病院)

72.	年齢と病気（大阪府 / 病院）
73.	定年が近い（大阪府 / 病院）
74.	認定看護師の方に興味がある（大阪府 / 病院）
75.	修士を目的としており、博士に予定なし（大阪府 / 病院）
76.	家から通いにくい（大阪府 / 病院）
77.	進学する意志がないため（大阪府 / 病院）
78.	大阪府立大学（旧 府立看護大学）卒業のため、博士課程を受講する際には系列へ通います。（大阪府 / 病院）
79.	他に進学が決まっている。（修士）（大阪府 / 病院）
80.	専攻内容がわからない（大阪府 / 病院）
81.	年齢的に大学に行くことは学力的、体力的に困難（大阪府 / 病院）
82.	他のキャリアアップの予定があるため（大阪府 / 病院）
83.	まだ不明（大阪府 / 病院）
84.	年齢（大阪府 / 病院）
85.	学ぶ体力、気力の低下（大阪府 / 病院）
86.	介護（大阪府 / 病院）
87.	学位を持たないため（大阪府 / 病院）
88.	持ち帰りの仕事もあるため、精一杯で学びたい気持ちもあるが現状無理である。（大阪府 / 病院）
89.	看護2部卒業のため受験資格がない（大阪府 / 病院）
90.	アクセスは少し不便に感じた。（大阪府 / 病院）
91.	別の博士後期課程 在学中のため（大阪府 / 病院）
92.	年齢（大阪府 / 病院）
93.	看護師免許をすでに取得しているため（大阪府 / 病院）
94.	他学の大学院生のため。（大阪府 / 病院）
95.	年齢的に難しいと思う。（大阪府 / 病院）
96.	まず大学資格が必要であるため（大阪府 / 病院）
97.	助産師資格をとったため（大阪府 / 病院）
98.	研究科以外で考える（大阪府 / 病院）
99.	修了後の進路の具体的なイメージがわからない為（大阪府 / 病院）
100.	年齢的に限界を感じる（大阪府 / 病院）
101.	年齢的な問題もある（大阪府 / 病院）
102.	看護とは異なる勉強をしたい（大阪府 / 病院）
103.	居住が変更になるため（大阪府 / 病院）
104.	他大学で同じようなことを修学中のため（大阪府 / 病院）
105.	地元に戻る予定があり関西を離れるため（大阪府 / 病院）
106.	遠い、がん看護がない。（大阪府 / 病院）
107.	大学に受験する学力がない。（大阪府 / 病院）
108.	遠いです。（大阪府 / 病院）

問15 よろしければ、どのような条件が整えば看護系大学院への進学を検討されるかご記入ください。

※94人から回答を得た。原文通り。順不同。（ ）内は、居住地および現在の勤務先または所属先。

1.	仕事場の勤務、金銭的援助（大阪府 / 病院）
2.	病院経営や管理分野があれば考えたい（大阪府 / 病院）
3.	60歳以上も現役で役職を活かしてフルタイムで働ける職場があれば勉強したい気持ちもあります。（大阪府 / 病院）
4.	奨学金制度、就職支援（大阪府 / 病院）
5.	通信、社会人対応枠があればうれしいです。（子育て）。金銭面。（大阪府 / 病院）
6.	受講で得られる資格が病院に必ず必要とされるものになれば進学する。（診療報酬が得られる、自身の給料があがるなど）（大阪府 / 病院）

7.	現場では専門看護師等の需要も少なく、給料面での反映も少ない為専門看護師の免許に見合うだけのメリットもなく自己満足に終わってしまうと感じる。また、現場で仕事することで人間的に成長できると考えているので研究職にも興味がもてないため。(大阪府 / 病院)
8.	子育てしているので考えられないです (大阪府 / 病院)
9.	時間、金銭的余裕 (大阪府 / 病院)
10.	十分な時間と能力があれば検討する。(大阪府 / 病院)
11.	進学した時にどれくらいの時間を必要とするのかイメージができない。ベースの学力があっているのか判断できない。(大阪府 / 病院)
12.	時間的余裕 (大阪府 / 病院)
13.	進学への意志は全くありません。(大阪府 / 病院)
14.	結婚していれば家族の協力が得られ、経済的に余裕があり年齢がわかれば進学を検討する。大学院に行って勉強したいと思う意欲があれば進学を検討する。(大阪府 / 病院)
15.	入学金がもう少し安く、職場の支援が充実したら。大学院への進学は興味あるが金銭面がやはり困難。(大阪府 / 病院)
16.	現実的に難しいと思いますが、学費が安く仕事を辞めずに臨床のことは見ながら勉強できるのであれば検討したいと思います。年齢的にも不問であれば尚いいと思います。(大阪府 / 病院)
17.	仕事を一度休んでまでどうしても、勉強したいことが見つければ、進学を検討をしたいと思います。(大阪府 / 病院)
18.	時間に余裕ができれば (大阪府 / 病院)
19.	子供がいるし、自分の時間にゆとりが持てるようになったとき。(大阪府 / 病院)
20.	助産、産科の専門 NS 課目があれば。(大阪府 / 病院)
21.	大学も卒業していないので、そこからスタートするのは年齢的に厳しいのと、卒後需要があるかもわからないので。又、大学院生中の生活も気になります。(収入がなくなるので) (大阪府 / 病院)
22.	卒業生で第一線で活躍している方がいることが一番魅力を感じます。(大阪府 / 病院)
23.	育児が少し落ち着けば、キャリアアップのために入学したいと考えています。(大阪府 / 病院)
24.	子育てが一段落すれば再考したい。(大阪府 / 病院)
25.	看護師にとって本当に必要であれば。現在医師も看護師も学歴重視になってきており、人間性に欠けている人が多い気がします。もっと人間性を重視して、本当の意味での患者さん中心の医療になってくれればと思います。(大阪府 / 病院)
26.	大学院に通うことで、その後の給与面等の待遇が保障されたら検討する責任ばかり増えて何も反映されないのでは学ぶ価値がない。または学ぶことで今後どのように活用できるのか納得できれば検討する。(大阪府 / 病院)
27.	職場のサポート (大阪府 / 病院)
28.	看護研究や資格取得に魅力価値があると感じたら。(大阪府 / 病院)
29.	進学後の働き方が不安。キャリアをどのように活かしていけるかが安定して見れば検討もある。40代なので生活の維持を考えると収入が必要。(大阪府 / 病院)
30.	必要性にかられれば進学を検討するかもしれない。(大阪府 / 病院)
31.	学費が安いこと。社会人をしながら通学できるよう、授業のプログラムが組まれること(夜間や土日)。羽曳野に通学しにくい(交通網) (大阪府 / 病院)
32.	病院からの支援制度(学費、休職中の待遇など) (大阪府 / 病院)
33.	奨学金制度 (大阪府 / 病院)
34.	年齢的にも体力に自信がなく仕事と家庭と勉強する余裕もないです。(大阪府 / 病院)
35.	金銭的に安価であれば考える(30万円前後)。子育て中であり通信などの制度があれば魅力的である。研究したいと思う分野がなく、そこまで臨床経験をつんでいない。新しく学ぶのであれば研究ではなく臨床で学びたいと思う。研究したことをどのように臨床に活かせるのかイメージがつかない。(大阪府 / 病院)
36.	金銭面、経済面のカバーが充実している。子供が自立すれば、大学、大学院進学は検討したい。働きながら進学できること。(大阪府 / 病院)
37.	休職中の経済的支援 (大阪府 / 病院)
38.	学費が高いとなかなか進学しにくいかと思います。実習病院への就職など奨学金制度を充実させ、負担を軽減させるのも良いかと思います。(大阪府 / 病院)
39.	進学する必要性や興味がないため検討しない。(大阪府 / 病院)
40.	経済的ゆとりがあり、職場でも休職が認められるなら検討する。年齢的に40代までなら検討する。(大阪府 / 病院)
41.	管理職でなかなか休めない (大阪府 / 病院)
42.	NP 特定行為研修機関にすれば良いと考える。(大阪府 / 病院)
43.	全日通学するのは無理なので仕事をしながら通えるのであれば学びたい (大阪府 / 病院)
44.	職場の制度 通常人不足で休職など不可能 (大阪府 / 病院)
45.	キャリアアップも考えた上であれば進学を検討します。(大阪府 / 病院)
46.	自分は看護学修士ではなく、人間学修士である。今後のキャリアアップを考える時に、看護学博士に進学する意味を感じない。(大阪府 / 病院)

47.	大学院卒業後に、看護師としてどのように活躍していくのかイメージがつく。臨床でキャリアを頼むことと、大学院進学との違いがわかる。認定や専門看護師を目指す以外に、大学院に進学するスタッフが身近にいない。大学院卒の看護師の役割や地位が確立される。休職、復職ができる。(大阪府 / 病院)
48.	在学中、後に職場の支援が得られたら（進学に伴い、一旦退職になると思うが再就職できるとか）卒業新しい職場でとなると負担が多すぎると思うため。(大阪府 / 病院)
49.	専門看護師にはなりたいが、グリーフケアに特化したコースができれば進学したい。すでにグリーフケアを実践しているが、それを中断してまで行く気にならない。(大阪府 / 病院)
50.	職場の推薦等で一定の賃金や卒業分の役割が保障される（意欲と責任が生まれる）(大阪府 / 病院)
51.	働きながら進学できる。どの程度進学するのか、スケジュールがホームページでわかるようになっていく。子供をみてもらえる。教授の研究指導内容が web 上に書かれてあるなど、web が充実している (大阪府 / 病院)
52.	自分の興味のあることに対する専攻、専門看護師が取得できるのであれば行きたいと思う。(大阪府 / 病院)
53.	看護学研究科には興味がある。今自身の勉強を深めた上で進学するまでの自身のスキルアップを感じた際には次のステップとして検討したいと考えています。(大阪府 / 病院)
54.	経営に関することに関心があるため (大阪府 / 病院)
55.	経済的理由が整えば。共働き、かつ配偶者が管理職になりつつあるのでそのフォローをしながら勉強できるのであれば。(大阪府 / 病院)
56.	専門的な看護を学ぶことは、患者に対して質の良い看護を提供することには良いと思うが、患者の思いや心理面生活背景など、患者の思いをくみとれるような関わりや技術を習得するには、勉強も大事だが、実際に患者に対応して、経験も大切だと思うから。(大阪府 / 病院)
57.	卒後に就職先が確定し、給料保障があれば考える。(大阪府 / 病院)
58.	まずは大卒を考えるが、何を学びたいか目的がはっきりしていないので何とも。(大阪府 / 病院)
59.	プライベートが充実すれば検討したいです。(大阪府 / 病院)
60.	仕事が定時に終わり、通信または web 上の講義など、自分の時間を有効に使えたら検討したい。(大阪府 / 病院)
61.	合格率の高い学校 環境 (大阪府 / 病院)
62.	教員教育体制 (大阪府 / 病院)
63.	お金と時間にゆとりがあれば。(大阪府 / 病院)
64.	もっと実践的な現場で役立つような学びを修得できないと魅力に欠けると思う。(大阪府 / 病院)
65.	経済的余裕 (大阪府 / 病院)
66.	職場環境、及び職場の立地により通学可能な状況になれば検討したい。(大阪府 / 病院)
67.	進学しようと思っていない (大阪府 / 病院)
68.	概要と記載されている内容だけでは選びようがないため、大学院に進むかどうかを考えるためには教員の質とどのようなコースがあるのかわからないと選択できない。(大阪府 / 病院)
69.	関心があるときのタイミングがあれば職場のサポートがあれば。(大阪府 / 病院)
70.	毎日、2年間は難しいかと思いますが講義は週末にすると働き方に合わせておこなう (大阪府 / 病院)
71.	もう少し若くて、頭がよければ受験して勉強したい。(大阪府 / 病院)
72.	通信制 (大阪府 / 病院)
73.	博士課程に進学するか否かは未定。但し、看護管理か母性看護分野を希望している。(大阪府 / 病院)
74.	小児や救急分野のコースがあれば受験したい。特に、現在は関西に小児救急を学ぶコースや施設がないためそれがあれば進学希望がある。(大阪府 / 病院)
75.	特にありません。興味のある資格や技術（ユマニチュード、NICD）(大阪府 / 病院)
76.	仕事をやめずに続けられるのであれば高度実践コースの災害看護、老人看護に興味がある授業を通信、通いどちらも可能であれば良いと思う。(大阪府 / 病院)
77.	現在子供の学費が必要であり、金銭的に難しい。年齢的にも今からでは受験しようとは思えないので10年以上前なら検討したかもしれない。(大阪府 / 病院)
78.	今の職場で一人欠員になるととてもまわらなくなる為難しいです。(大阪府 / 病院)
79.	WLBの充実。(大阪府 / 病院)
80.	特に興味がないのでわかりません。大学院に行くことで、どんなメリットがあるのか具体的にわかれば検討することはあるかもしれませんが。(大阪府 / 病院)
81.	高齢ですので行けません。(大阪府 / 病院)
82.	自分の意欲向上（進学に向けての）。魅力的なカリキュラムと指導者の存在。経済的な支援。時間への配慮（遠方だと毎回通うのは現実的ではない）(大阪府 / 病院)
83.	学費負担が軽減するような制度 (大阪府 / 病院)
84.	現在の仕事が落ちつき、休んでも良い状況になった場合。(大阪府 / 病院)
85.	受験資格があれば受験したいです。(大阪府 / 病院)
86.	金銭面の負担の軽減、カリキュラム的にアルバイトが可能であるか、自宅から近いか、交通の利便性等。また、進学することで得られるメリットを明確になれば行きたくなるかもしれません。(大阪府 / 病院)

87.	仕事と両立できるならば。(大阪府 / 病院)
88.	看護師として30年目であり、認定看護師として専門領域の役割もあるため進学は考えていません。新たに学習意欲の目的目標となるものがあれば検討するかもしれません。(大阪府 / 病院)
89.	あと10年若ければ受験も考えたと思います。(大阪府 / 病院)
90.	入学金、授業料全額免除であれば検討するかもしれない。(大阪府 / 病院)
91.	専門学校卒では進学できますか？ルート方法がよくわかれば受験したいです。(大阪府 / 病院)
92.	すべてオンラインなら、行けるかもしれません。(大阪府 / 病院)
93.	年齢が若ければ、20-30歳代であれば考える。(大阪府 / 病院)
94.	育児が落ち着き、自分の時間に余裕がある。経済的余裕がある。進学することのメリット (大阪府 / 病院)
95.	職場や住居より近く、通学しやすい。(大阪府 / 病院)
96.	大学院に進学する必要性を感じたら (大阪府 / 病院)
97.	お金がかからない(生活がかかっているため)。職場でのマンパワー不足をスタッフが不満に思わない。レポートや論文で子育てしながら負担にならない。(大阪府 / 病院)
98.	子育てがおちつけば資格取得も考えられますが大学院への進学は選択肢にありません。(大阪府 / 病院)
99.	今現在は大学進学必要性がなく、受験は視野にはないですが以前から私自身の学歴やキャリアを積むために大学進学を考えたこともありました。金銭面での優遇や資格取得が大学で可能であれば進学も検討したいと思います。(大阪府 / 病院)
100.	時間的余裕と金銭的準備を整えば検討したい。(大阪府 / 病院)
101.	経済的支援がないと進学はできると思えない。(大阪府 / 病院)
102.	職場の調整(勤務時間、夜勤など)がつけば興味はあります。(大阪府 / 病院)
103.	進学は考えていません (大阪府 / 病院)
104.	看護師一年目で経験年数をつんでから考えたい (大阪府 / 病院)
105.	仕事に余裕があれば (大阪府 / 病院)
106.	金銭的援助と長期の休みがとれたら。(大阪府 / 病院)
107.	経済的負担をしてくれる。働きながら通える。(大阪府 / 病院)
108.	E-ラーニング等を活用し、授業のために通う日を少なくしてほしい。(大阪府 / 病院)
109.	仕事上で必要になったとき (大阪府 / 病院)
110.	大卒で給料がはねあがる等、明らかに変化がなければ。あと、大卒の若いNSを何人かみているが、あまり大卒をとつても能力に差を感じないので。(大阪府 / 病院)
111.	自分の技術が不十分のため臨床で経験をつむため。(大阪府 / 病院)
112.	子供が大学進学中であり、奨学金制度などがあれば検討したい。(大阪府 / 病院)
113.	仕事の余裕(時間の余裕)。経済、事故で支払うのに負担にならない金額であれば考慮していけると考える。(大阪府 / 病院)
114.	子育てが一段落ついたら(子供が小学校高学年くらい)。重症、集中ケアの専門看護師の資格をとれるコースがあるのなら進学を検討してみたい。(大阪府 / 病院)
115.	お金、時間があれば検討するかも (大阪府 / 病院)
116.	自分の仕事での経験値がある程度再就職できるくらいにまで積めれば。極めたい分野が見つければ (大阪府 / 病院)
117.	卒業後の進路が明確になる。就職やキャリアアップにつながる資格等が得られる (大阪府 / 病院)
118.	仕事をやめれば勉強したい気持ちがある。介護が終われば行ける。(大阪府 / 病院)
119.	通信教育などで大学を考えております。次年度から2年間です。そこで卒業できれば考えます。(大阪府 / 病院)
120.	看護系のノウハウが院にあること (大阪府 / 病院)
121.	アクセスがよく通いやすい。大学から近くの病院 or 施設で実習できるのかどうかの記載がほしい。(大阪府 / 病院)
122.	研究だけではなく教育者としての実績のある教員がいること。研究、教育の質に責任をもつていただける体制がシステム化していること。(教員が短期で退職しないことも重要だと思います) 地域社会貢献を推進できること。(大阪府 / 病院)
123.	仕事と両立できれば考えると思います。もう少し学費が安ければもっと考えると思います。(大阪府 / 病院)
124.	自分の現場実践がもっと増えれば (大阪府 / 病院)
125.	進学の目的がなければ検討してないと思う。(大阪府 / 病院)
126.	仕事を辞めずに進学したいが、時間的余裕がない。仕事をしながら大学院進学できれば考える。(大阪府 / 病院)
127.	現在、子育て中のため、自分にお金がかけれない。自分に時間的にも余裕ができれば考えてみたい。(大阪府 / 病院)
128.	子供が成人するまでは自分自身の時間を作るのは難しいと思うのでこの条件を整えば検討するかもしれないです。(大阪府 / 病院)
129.	大学院へ進学することによって、給与に反映されること(支払った学費に見合う昇給があること)が現在ほととのっておらず必要性を感じない。(大阪府 / 病院)
130.	大学院で学んだ事、人が、教育現場に還元されるのではなく、実際に看護を提供している現場に還元されているという実感が持てれば、大学院への興味が出てくるかもしれない。現状では、看護の現場を知らない人たちが、私たちと違う道歩ん

	で行っているようにしか感じられず、教員にならないのならば働いていく上で大学院に行く必要性に全く感じない。(大阪府 / 病院)
131.	通学時以外でも自分の時間が作れるような子供を保育してくれる環境。入学後も今と変わらない給料が入る制度。(大阪府 / 病院)
132.	若さが戻れば第二の人生を歩むため、違う仕事をしてみたい (大阪府 / 病院)
133.	修学支援システムなど。(大阪府 / 病院)
134.	自分が勉強したいと思うものがある時。経済的に余裕がある。時間に余裕がある。(大阪府 / 病院)
135.	臨床に限界を感じ、どうしてももっと看護学を学びたいと思ったら検討するかもしれません。(大阪府 / 病院)
136.	若ければ挑戦したかったです。(大阪府 / 病院)
137.	子供の学費がかからなくなったらとも思うが、早くても5年先。年齢を考えると卒業してもその後の役にたつのか不明 (大阪府 / 病院)
138.	働いている中で、専門的知識を身につけたいと感じた領域があれば、検討を考えるといます。(大阪府 / 病院)
139.	子育てが落ち着いて、経済的に余裕があれば (大阪府 / 病院)
140.	年齢が20-30代前半なら。子育て終了(20or18歳以上)していた場合 (大阪府 / 病院)
141.	時間、金銭的余裕ができれば、進学を検討します。(大阪府 / 病院)
142.	年齢が40歳代。体力も。(大阪府 / 病院)
143.	両親が元気で居てくれて、学費があれば進学を考える (大阪府 / 病院)
144.	金銭的余裕、時間の余裕があれば (大阪府 / 病院)
145.	研究や人材育成の実績 (大阪府 / 病院)
146.	授業料免除制度があれば考慮する。職場休業しても再び職につけるなら (大阪府 / 病院)
147.	私は30代で看護師資格を得ました。現在40代です。10歳若く、経済的余裕があれば進学を考えたいかもしれません。(大阪府 / 病院)
148.	働きながら通うことができる環境。(大阪府 / 病院)
149.	現在の仕事、職場と少しでも関わりを続けながら学ぶことができる。病院内スタッフ不足であり、進学したくても上司に伝えづらい。(大阪府 / 病院)
150.	大学卒ではないので大学院は無理だと考える。経験のみで興味ある分野への進学が可能であるならば受験することも考えるかもしれない。(大阪府 / 病院)
151.	40歳までなら検討した。(大阪府 / 病院)
152.	経済的に安定(仕事をしなくとも) (大阪府 / 病院)
153.	仕事をいっくら続けながら可能なら (大阪府 / 病院)
154.	学費が高い。大学院に進学する必要を感じない(今の職場では) (大阪府 / 病院)
155.	現在の仕事を継続しながら無理なく学習できる環境があれば。経済的基盤 (大阪府 / 病院)
156.	子育て中のため、時間もお金も余裕ができれば自分のスキルを向上したいと思う。(大阪府 / 病院)
157.	希望する領域があり、通学できる範囲内へ学校があれば検討するかもしれません。(今の通勤よりも長時間は無理です) (大阪府 / 病院)
158.	学んだことがどのような場面で活かされるのか、具体的に想像ができれば考えてみたいです。(大阪府 / 病院)
159.	仕事と両立可能であればぜひ検討したい。(大阪府 / 病院)
160.	家庭の協力 (大阪府 / 病院)
161.	子供への資金にめどがつき、精神的に落ち着いたら進学を考えられる。大学卒業していないため。入学は可能なのですか? (大阪府 / 病院)
162.	興味がある分野があれば (大阪府 / 病院)
163.	研究実績。教員の質 (大阪府 / 病院)
164.	子育てが落ち着き、キャリアアップを望みたいと思ったら考えます。(大阪府 / 病院)
165.	学費が安ければ検討するかもしれない (大阪府 / 病院)
166.	授業料。コースの充実。(大阪府 / 病院)
167.	専攻教育は必要だと思うが、年齢的、経済的に難しい。学びはどの年齢でもできるが、継続し後輩たちに何かを伝えることが出来ればいつも思っている。(大阪府 / 病院)
168.	臨床実践能力も教育者としての能力も長けた教授陣が揃うこと。(看護系大学が林立しているが教授する側も、学生もレベルがとも低い大学が多く、看護実践能力が低下している原因になっていると感じる。専門職としての将来に危機感を持っている。看護学を学ぶ基礎も整っていないのに、大学院を設置する意図を理解できない。)(大阪府 / 病院)
169.	時間帯など、夜間などの利用もできるのや仕事をしながらの利用 (大阪府 / 病院)
170.	現在の職場を退職でなく休職できるなら検討したい。(大阪府 / 病院)
171.	若ければ。高校からのエスカレーター式なら受験するかも。(大阪府 / 病院)
172.	他大学や他分野とのコラボ企画。助産学の内容ができる。(大阪府 / 病院)

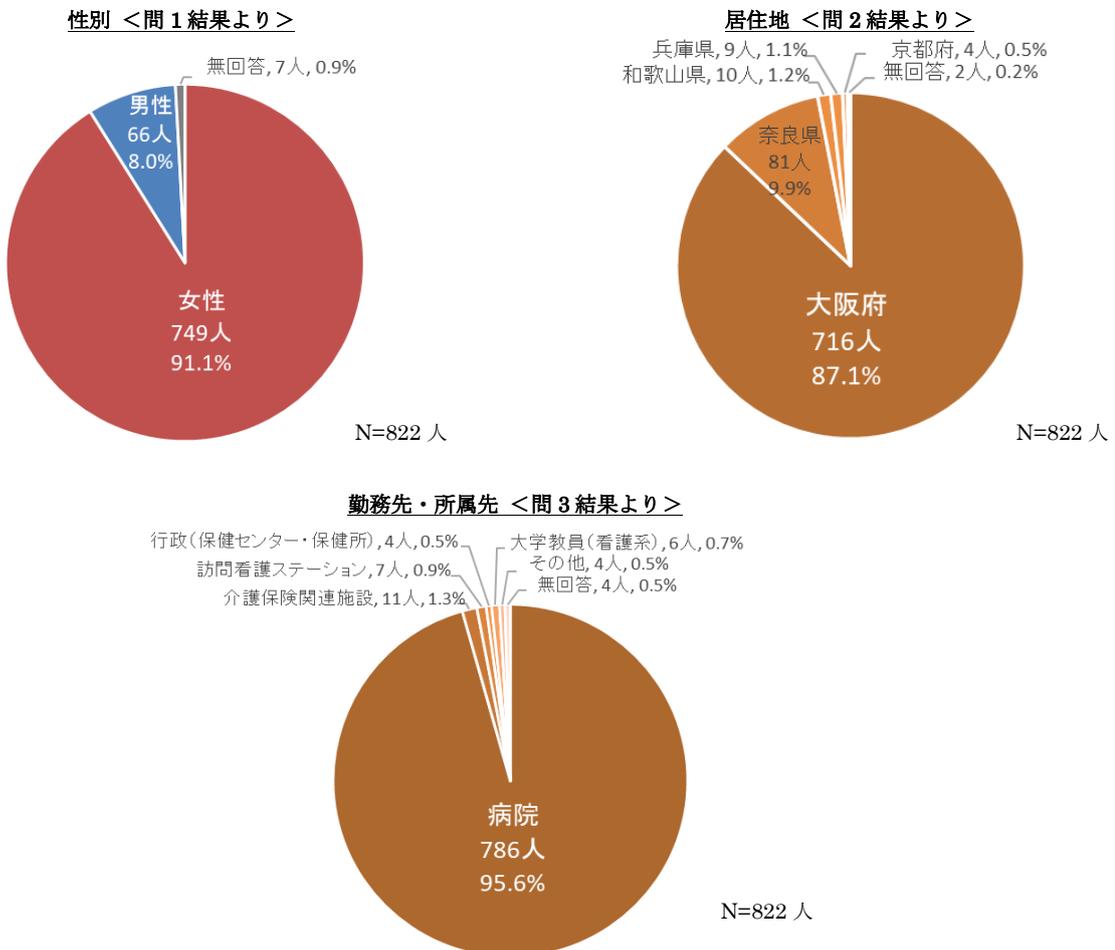
173.	助産を深められるコースがない（大阪府 / 病院）
174.	育児協力できる人を確保でき、金銭面でも少しでも余裕できれば検討したい（大阪府 / 病院）
175.	大学院に行くとするれば、母校の大学院へ行きたいと思っている。（大阪府 / 病院）
176.	看護研修を積極的に行っているところに進学したいと思います。（大阪府 / 病院）
177.	専門職の資格をとるときや、看護の職の学びを深めたいとき。（大阪府 / 病院）
178.	大学院へ通学していても、家計に支障がまったくでない（大阪府 / 病院）
179.	夜間授業（大阪府 / 病院）
180.	金銭的、経済的の面で援助があれば、又、進学時の給与支給があれば検討する。（大阪府 / 病院）
181.	経済面、時間的余裕（大阪府 / 病院）
182.	年齢がもっと若ければ。（大阪府 / 病院）
183.	経済面（生活できなくなる）。時間がない。小児看護はないのですか？（大阪府 / 病院）
184.	経済的に余裕があり、通える様な環境が整う事と自分自身のやる気興味があるものがあるかどうか。（大阪府 / 病院）
185.	自分の研究テーマが明確になること。英語力が向上すること。自分の環境が進学を許せる状況になること。（大阪府 / 病院）
186.	必要性を感じた時（大阪府 / 病院）
187.	通学時間、時間割など家庭と仕事の両立（大阪府 / 病院）
188.	修了後の進路に魅力を感じれば検討するかもしれない。（大阪府 / 病院）
189.	仕事の状況やお金の件が条件にあえば検討したい（大阪府 / 病院）
190.	学費が安い。また働いている病院から援助があれば検討したい。（大阪府 / 病院）
191.	学費の免除。家庭と両立出来るカリキュラムである事。（大阪府 / 病院）
192.	学ぶ意欲はあるのですが、仕事、子育ての両立が精一杯の状況です。大学院での授業を通信制などで受講できると進学検討しやすいのではないかと思います。（大阪府 / 病院）
193.	専門学校卒業で大学院へはハードルが高すぎる気がする。大学よりの大学院は認識的にもありえると思う。専門学校より大学院受験は何か不足しているような気がする。（大阪府 / 病院）
194.	今以上にキャリアアップは望んでいません。（大阪府 / 病院）
195.	ワークライフバランス。専門性およびブランド。（大阪府 / 病院）
196.	学びたいことができたとき（大阪府 / 病院）
197.	金銭的援助（大阪府 / 病院）
198.	がん看護専門コースがあれば検討する（大阪府 / 病院）
199.	四天王寺大学に進むなら母校の大学院にすすみます。（大阪府 / 病院）
200.	勉強がきらい（大阪府 / 病院）
201.	仕事をしながら、子育てしながらでも学習可能な環境、カリキュラムであれば興味がある。（大阪府 / 病院）
202.	学費が安い。実績がよくわかる。（大阪府 / 病院）
203.	大学院を卒業することで給与や勤務体制の面で魅力的な就職につながるのであれば自分にとってプラスになるので進学を検討する。（大阪府 / 病院）

3. 学生確保の見通しについて（「入学意向についてのアンケート調査」結果ポイント）

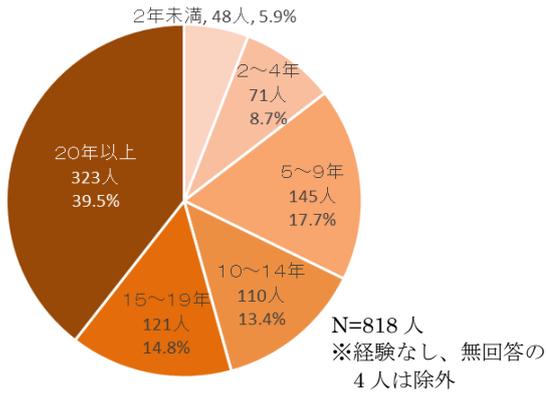
Point	回答者 822 人のうち 87.1%が大阪府内在住者、現在の勤務・所属先は「病院」が 95.6%、
1	最終学歴は専門学校・短大・高校看護科・大学が 794 人、大学院が 21 人。

看護職者、看護系教員、看護系学生を対象に実施した「入学意向についてのアンケート調査」において、有効回答 822 件の集計を行った。その結果、回答者を居住地別にみると、約 9 割の 716 人（全体の 87.1%）が「大阪府」で、以下「奈良県」が 81 人（同 9.9%）、「和歌山県」が 10 人（同 1.2%）と続いた。現在の勤務先・通学先として最も多かったのは「病院」が 786 人（同 95.6%）で、全体の 9 割以上を占めた。看護職者としての累計勤務年数別は年数を示した 818 人（全体 822 人のうち 2 人は「経験なし」、2 人は無回答のため、集計対象から除外）のうち、「20 年以上」が 323 人（集計対象 818 人の 39.5%）で最も多く、10 年以上の合計は 554 人（同 67.7%）、一方 10 年以下の合計は 264 人（同 32.3%）であった。看護教員としての累計勤務年数別は年数を示した 74 人（全体 822 人のうち 485 人は「経験なし」、263 人は無回答のため、集計対象から除外）のうち、「2 年未満」が 26 人（集計対象 74 人の 35.1%）で最も多く、10 年未満の合計は 50 人（同 67.6%）、一方 10 年以上の合計は 24 人（同 32.4%）であった。学歴別（見込みを含む）では「専門学校卒」が 551 人（全体の 67.0%）で最も多く、次いで「大学卒」が 125 人（同 15.2%）であった。この他、「短期大学」が 91 人（同 11.1%）、「高校看護科卒」が 27 人（同 3.3%）で、以上の合計は 794 人（同 96.6%）であった。一方、最終学歴が「大学院」の者は 21 人（2.6%）であった。

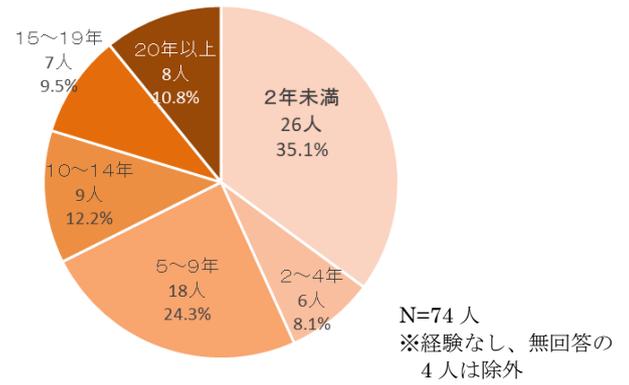
【グラフ】回答者の属性



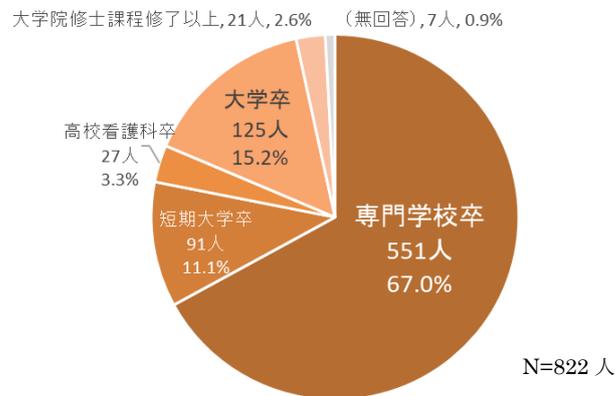
看護職者としての累計勤務年数 <問5結果より>



看護教員としての累計勤務年数 <問5結果より>



最終学歴(見込み含む) <問6結果より>



Point 2 「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」に対し、86人が受験意欲、さらに入学定員6名を大きく上回る38人が強い入学意欲を示す。

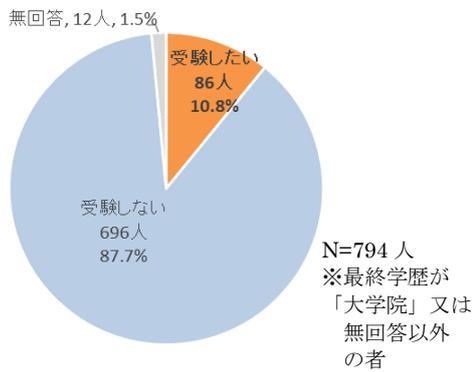
最終学歴(見込みを含む)が「大学」「専門学校」「短期大学」「高校看護科」とした計794人(全体の96.6%)に対し、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」への受験意欲について回答を求めた。その結果、「受験したい」としたのは86人(回答対象者794人の10.8%)であった。このうち、「入学したい」としたのは38人(「受験したい」とした86人の44.2%)、「状況によって入学を検討する」としたのは47人(同54.7%)であった。

また、具体的な入学意欲を示した計85人のうち、「高度実践看護師コース」を希望する者は62人、「研究者コース」を希望する者は17人であった。このうち「合格した場合、入学したい」とした者のみでは「高度実践看護師コース」で25人、「研究者コース」で9人おり、コース別にみた場合も十分な入学ニーズがあると判断できる。

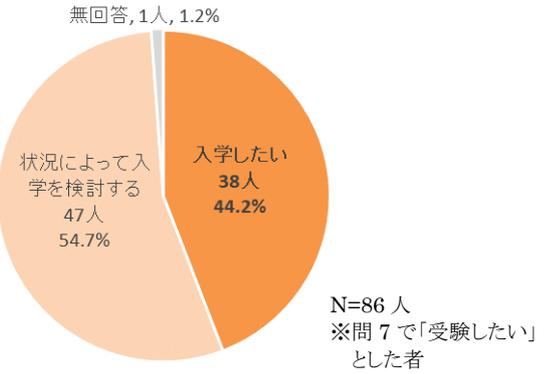
さらに、「高度実践看護師コース」を希望した62人に対し、希望する領域について回答を求めた。その結果、最も多かったのは「成人看護」25人(「入学したい」13人、「状況によって～」12人)、以下「老人看護」が17人(「入学したい」8人、「状況によって～」9人)、「災害看護」が11人(「入学したい」3人、「状況によって～」8人)、「精神看護」が8人(「入学したい」1人、「状況によって～」7人)であった。

【グラフ】四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」への受験・入学意欲等

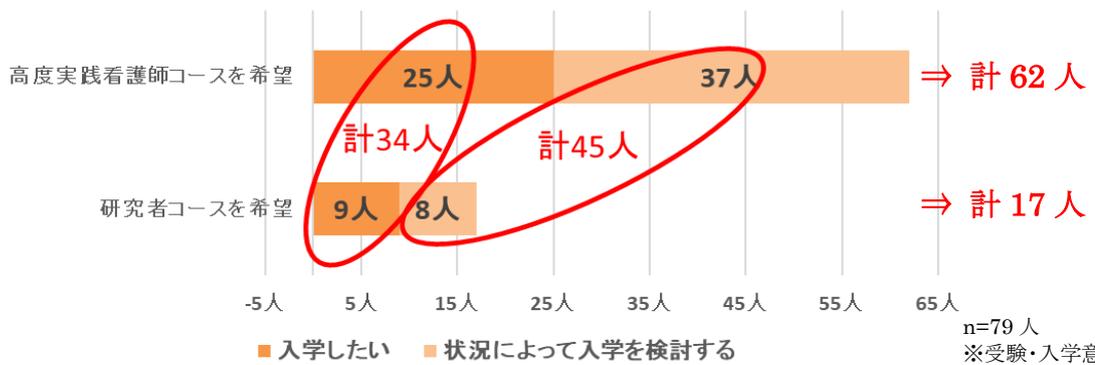
受験意欲 <問 7 結果より>



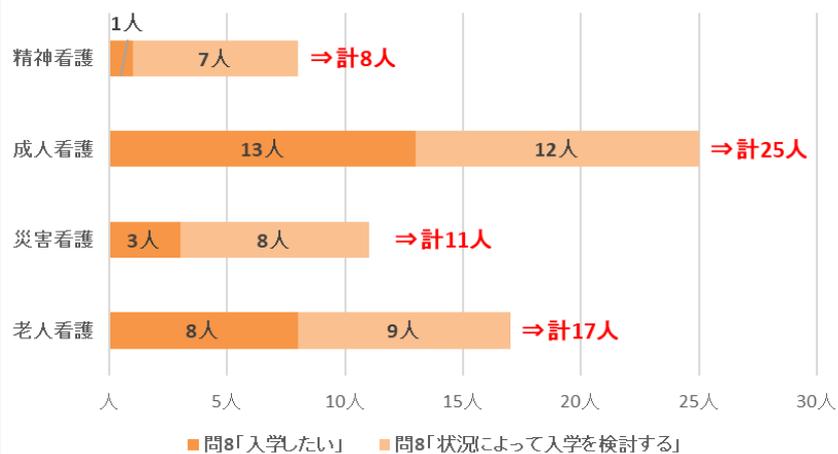
入学意欲 <問 8 結果より>



入学意欲別にみた希望するコース <問 8・問 9 結果より>



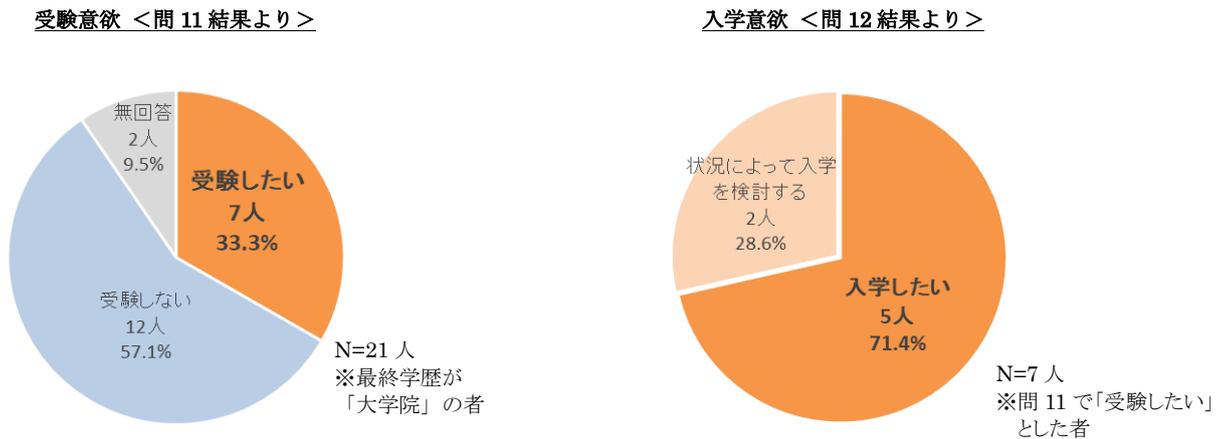
高度実践看護師コースにおいて希望する領域 <問 8・問 9 結果より>



Point 3 「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」に対し、7人が受験意欲、さらに入学定員3名を上回る5人が強い入学意欲を示す。

最終学歴が「大学院修士課程修了以上」とした21人（全体の2.6%）に対し、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」への受験意欲について回答を求めた。その結果、「受験したい」としたのは7人（回答対象者21人の33.3%）であった。このうち、「入学したい」としたのは5人（「受験したい」とした7人の71.4%）、「状況によって入学を検討する」としたのは2人（同28.6%）であった。

【グラフ】四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻博士後期課程（仮称）」への受験・入学意欲等



1. 「採用意向についてのアンケート調査」実施概要

四天王寺大学が 2020 年度に設置予定の四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程（仮称・設置構想中）」における人材需要の見通しを測定するために、「採用意向についてのアンケート調査」（無記名式）を実施した。354 件配布し、計 90 件の有効回答（アンケート調査用紙）を回収の上で集計を行った結果、**博士前期課程（入学定員 6 名）の修了生に対しては 29 箇所が採用意向を示し、その上で示された採用可能人数の合計は 57 人**であった。また、**博士後期課程（入学定員 3 名）の修了生に対しては 20 箇所が採用意向を示し、その上で示された採用可能人数の合計は 34 人**であった。

調査対象	<p>大阪府南部を中心に、隣接する奈良県・和歌山県を所在地とする、以下の機関・施設、計 354 箇所※の人事採用担当者、看護部長を対象とした。【 】内はアンケート用紙の配布件数である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 病院 218 箇所【218 件】 2. 介護老人保健施設 20 箇所【20 件】 3. 特別養護老人ホーム 36 箇所【36 件】 4. 訪問看護ステーション 21 箇所【21 件】 5. 看護学部を設置する他大学 14 箇所【14 件】 6. 地方自治体 44 箇所【44 件】 7. 社会福祉法人四天王寺福祉事業団（病院、複数の高齢者福祉施設を運営）【1 件】 <p>※社会福祉法人四天王寺福祉事業団は 1 箇所カウントとした。</p>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答機関・施設の基本情報（所在地、種類、勤務する看護職者・看護系教員の人数） ● 大学院修士課程（博士前期課程）・博士課程（博士後期課程）修了の看護職者・看護系教員の勤務状況（勤務の有無、勤務人数など） ● 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」を修了した人材の必要性、採用意向、進学推奨の有無 ● 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」を修了した人材の必要性、採用意向、進学推奨の有無 <p>以上、全 11 問で主に選択肢式。一部記述を含む。</p>
調査時期	2018 年 11 月～12 月
調査方法	対象先の人事採用担当者、看護部長宛てにアンケート調査用紙を郵送し、回答ならびに返送を求めた。
回収件数	90 件（配布 354 件に対し、回収率 25.4%）

2. 「採用意向についてのアンケート調査」集計結果

※「構成比」(%) はいずれも、小数点第二位を四捨五入。

問1 貴機関・貴施設の所在地をお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 大阪府	62	68.9%
2. 奈良県	17	18.9%
3. 和歌山県	10	11.1%
4. 兵庫県	0	0.0%
5. 京都府	0	0.0%
6. 滋賀県	0	0.0%
7. その他	0	0.0%
(無回答)	1	1.1%
合計	90	100.0%

問2 貴機関・貴施設の種別をお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 病院・診療所	61	67.8%
2. 介護保険関連施設	10	11.1%
3. 訪問看護ステーション	4	4.4%
4. 地方自治体	12	13.3%
5. 大学	2	2.2%
6. その他	1	1.1%
(無回答)	0	0.0%
合計	90	100.0%

問3 貴機関・貴施設に勤務されている看護職者および看護教員の人数をお答えください。（あてはまる数字をご記入ください）

※下記的人数区分別に分類集計を行った。

【看護師】

回答内容により以下に分類	回答数	構成比
0人	3	3.3%
1～20人	18	20.0%
21～100人	18	20.0%
101～200人	19	21.1%
201～500人	21	23.3%
501人～	9	10.0%
(無回答)	2	2.2%
合計	90	100.0%

(問3集計は次ページにつづく)

【保健師】

回答内容により以下に分類	回答数	構成比
0人	33	36.7%
1～5人	11	12.2%
6～10人	5	5.6%
11～99人	13	14.4%
156人～	1	1.1%
(無回答)	27	30.0%
合計	90	100.0%

【助産師】

回答内容により以下に分類	回答数	構成比
0人	37	41.1%
1～10人	9	10.0%
11～30人	9	10.0%
31～90人	10	11.1%
(無回答)	25	27.8%
合計	90	100.0%

【看護系教員】

回答内容により以下に分類	回答数	構成比
0人	51	56.7%
12人	1	1.1%
15人	1	1.1%
25人	1	1.1%
(無回答)	36	40.0%
合計	90	100.0%

問4 貴機関・貴施設における、大学院博士前期課程(修士)および博士後期課程(博士)修了の看護職者・看護教員の勤務の有無についてお答えください。(それぞれ、あてはまるもの1つにチェックしてください)

【大学院博士前期課程(修士)修了の看護職者・看護教員】

選択項目	回答数	構成比
1. 勤務している	32	35.6%
2. 勤務していない	50	55.6%
3. わからない	6	6.7%
(無回答)	2	2.2%
合計	90	100.0%

(問4集計は次ページにつづく)

（大学院博士前期課程（修士）修了の人材が「勤務している」場合）ご支障なければ、現時点で勤務されている人数

回答人数	回答数	構成比
1人	9	28.1%
2人	3	9.4%
3人	4	12.5%
4人	3	9.4%
5人	4	12.5%
6人	1	3.1%
23人	1	3.1%
25人	1	3.1%
（無回答）	6	18.8%
合計	32	100.0%

【大学院博士後期課程(博士)修了の看護職者・看護教員】

選択項目	回答数	構成比
1. 勤務している	5	5.6%
2. 勤務していない	68	75.6%
3. わからない	9	10.0%
（無回答）	8	8.9%
合計	90	100.0%

（大学院博士後期課程（博士）修了の人材が「勤務している」場合）ご支障なければ、現時点で勤務されている人数

回答人数	回答数	構成比
6人	1	20.0%
7人	1	20.0%
（無回答）	3	60.0%
合計	5	100.0%

問5～7は、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」概要を見た上で回答を求めた。

問5 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」が養成する人材は、これからの社会にとって必要であると思われますか。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. とても必要である	15	16.7%
2. ある程度必要である	59	65.6%
3. あまり必要でない	13	14.4%
4. 必要でない	0	0.0%
（無回答）	3	3.3%
合計	90	100.0%

問6 貴機関・貴施設において今後、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」が養成する人材（修了生）を採用したいと思われませんか。（あてはまるもの1つにチェックをしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 採用したい	29	32.2%
2. 採用しない	10	11.1%
3. どちらともいえない	50	55.6%
(無回答)	1	1.1%
合計	90	100.0%

（問6で）「採用したい」の場合、以下にもお答えください。

よろしければ採用が可能と思われる人数をご記入ください。

回答人数	回答数	人数合計
1人	9	9
2人	11	22
3人	4	12
4人	1	4
5人	2	10
(無回答)	2	-
合計	29	57

採用対象として考慮するコース・領域（あてはまるものすべてにチェックをしてください）

回答人数		回答数	人数合計
高度実践看護師コース	精神看護	16	55.2%
	成人看護	14	48.3%
	災害看護	11	37.9%
	老人看護	24	82.8%
研究者コース		4	13.8%

※ 上記は複数回答項目のため、回答数は延べ。

※ 各構成比 = 回答数 ÷ 29 箇所（問6で「採用したい」と回答した機関・施設数）

問7 貴機関・貴施設で勤務されている看護職者・看護教員を、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」で学ばせるために、進学・入学させるご意向についてお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 研修制度（就学助成金）・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい	3	3.3%
2. 現職のまま（社会人として）進学・入学させたい	7	7.8%
3. 進学・入学を推奨するが、本人の意思に任せる	33	36.7%
4. 進学・入学を推奨する予定はない	27	30.0%
5. わからない	19	21.1%
(無回答)	1	1.1%
合計	90	100.0%

問8～10は、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」概要を見た上で回答を求めた。

問8 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」が養成する人材は、これからの社会にとって必要であると思われますか。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. とても必要である	16	17.8%
2. ある程度必要である	63	70.0%
3. あまり必要でない	9	10.0%
4. 必要でない	0	0.0%
(無回答)	2	2.2%
合計	90	100.0%

問9 貴機関・貴施設において今後、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」が養成する人材（修了生）を採用したいと思われますか。（あてはまるもの1つにチェックをしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 採用したい	20	22.2%
2. 採用しない	11	12.2%
3. どちらともいえない	58	64.4%
(無回答)	1	1.1%
合計	90	100.0%

（問9で）「採用したい」の場合、以下にもお答えください。

よろしければ採用が可能と思われる人数をご記入ください。

回答人数	回答数	人数合計
1人	9	9
2人	5	10
3人	2	6
4人	1	4
5人	1	5
(無回答)	2	-
合計	20	34

問10 貴機関・貴施設で勤務されている看護職者・看護教員を、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」で学ばせるために、進学・入学させるご意向についてお答えください。（あてはまるもの1つにチェックしてください）

選択項目	回答数	構成比
1. 研修制度（就学助成金）・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい	2	2.2%
2. 現職のまま（社会人として）進学・入学させたい	5	5.6%
3. 進学・入学を推奨するが、本人の意思に任せる	30	33.3%
4. 進学・入学を推奨する予定はない	30	33.3%
5. わからない	20	22.2%
(無回答)	3	3.3%
合計	90	100.0%

問11 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程(いずれも仮称)」に対して、期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

※9 箇所から回答を得た。原文通り。順不同。（ ）内は、所在地 / 機関・施設等の種類。

1.	社会人でも無理なく業務と両立できる配慮をお願いします。(奈良県 / 病院)
2.	当法人の介護施設においては必要としないが、看護師の学ぼうとする気持ちや姿勢は強いといつも感じている。しかし学ぶ(大学院)には高いハードルがある。もっと情報を発信して相談も出来る体制も整えてもらえたらと思う。(奈良県 / 介護保健関連施設)
3.	当院の臨床を学生のフィールドワークに利用していただきたい。(奈良県 / 病院)
4.	大学が設置されている市町村、医療等々の範囲からでも良いが、地域の病院、地域住民のニーズにどうこたえていけるか、看護を展開していけるかを大切に考えてもらいたい。グローバルな視点も必要であるが、常に実践者と大学が近い距離で教育、看護実践も行っているよう期待する。(大阪府 / 病院)
5.	進学意欲のあるものは確かに必要であり、その知識やスキルが必要とされる現場がある。が、看護管理の視点が欠けている点が今になり、理想だけでは現場の看護は成り立たず、病院経営における看護管理能力が立場的に必要となってくる。是非、理想とする看護を実現する為にも、「病院経営」「看護管理」の学びとして考えていただきたい。(大阪府 / 病院)
6.	実習を充実させて現場に出て早めに一人立ちできる人材に育ててほしい。(奈良県 / 病院)
7.	民間病院において、長期間の研修はむずかしい。認定でようやくという感じである。(大阪府 / 病院)
8.	旧高知女子大学出身の看護師(博士課程修了者も修士修了者も)複数と働く機会がありました。CASEとして雑誌等で活躍している人もその中のひとりでした。しかし残念なことに実践能力は驚くほど低かったです。(看護部長クラスがほとんどでしたが)。学問だけで役立つ職種ではないので最も重要な実践力につながっていないところが最近の看護師の大学教育機関を卒業しても身につかないのかと思うと、看護大学の意義に疑問を感じています。是非とも実践力のある看護学博士の養成をお願いします。当方のような中小規模の私立病院で大病院の現代の若手看護師が何を学ぶのか?それは実践能力を身につけること以外ないと思います。仕事が天井から降ってきます。そういう職場で我が身を磨きたいという人しか当社ではやっていけない、そういう施設です。(大阪府 / 病院)
9.	技術だけでなく、マインドを養成できる大学院にしていただければ幸いです。(奈良県 / 介護保健関連施設)

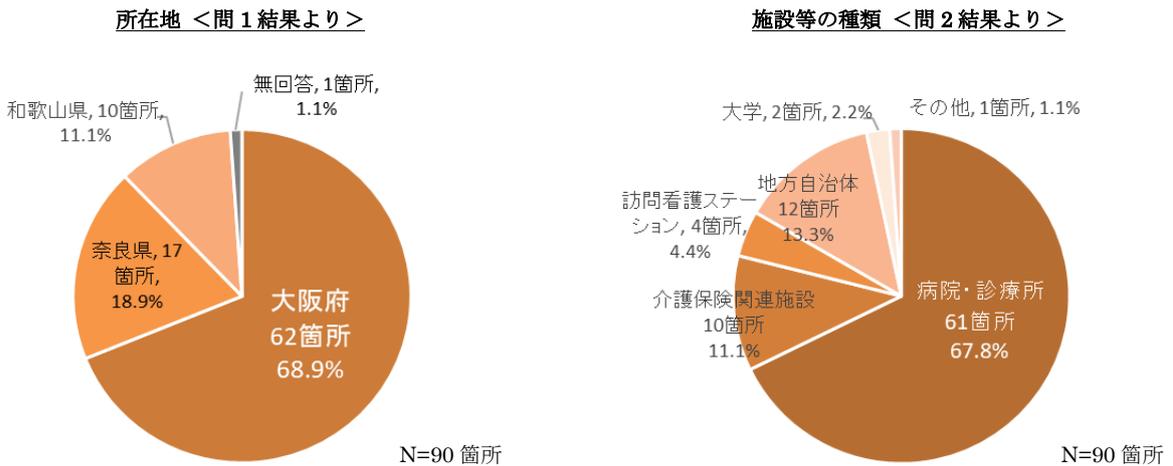
3. 人材需要の見通しについて（「採用意向についてのアンケート調査」結果ポイント）

Point 1 大阪府を中心に看護職者・看護系教員が活躍する保健・医療機関、保健・福祉施設、大学など、90箇所が回答。修士課程修了者は32箇所、博士課程修了者は5箇所が勤務。

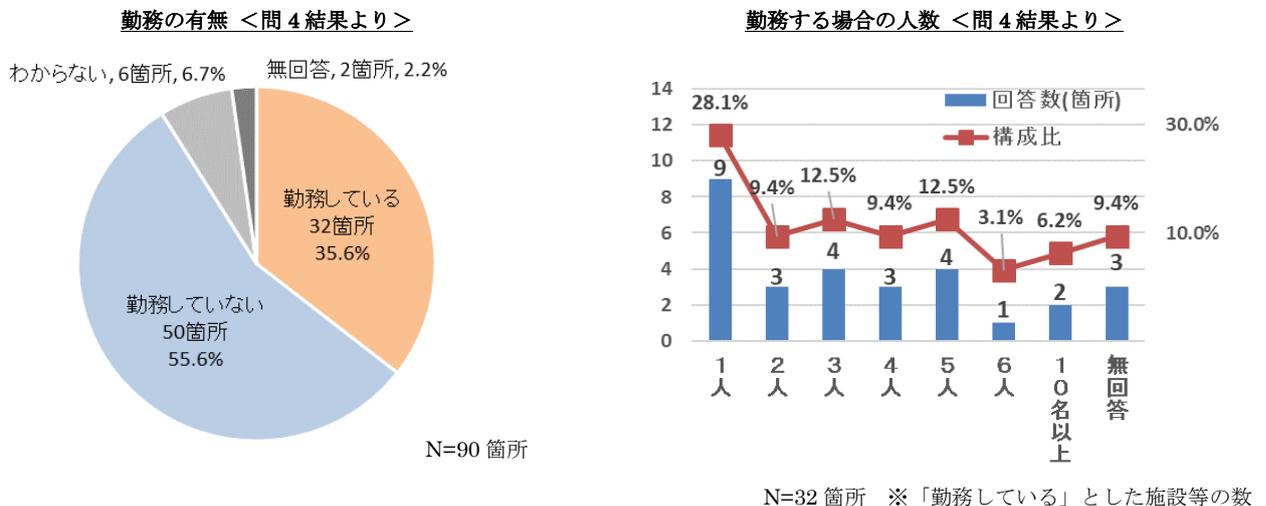
大阪府を中心とした近畿地方の保健・医療・福祉関連施設、看護系大学の人事・採用担当者、看護学部長を対象に実施した「採用意向についてのアンケート調査」において、有効回答90件の集計を行った。その結果、施設等の所在地では「大阪府」が62箇所（全体の68.9%）で最も多かった。他に隣接する「奈良県」が17箇所（同18.9%）、「和歌山県」が10箇所（同11.1%）であった。施設等の種類別では「病院」が61箇所（同67.8%）で、他にも「地方自治体」12箇所（同13.3%）、「介護保険関連施設」10箇所（同11.1%）、「訪問看護ステーション」4箇所（同4.4%）、「大学」2箇所（同2.2%）などから回答があった。

また、大学院修士課程修了の看護職者、看護系教員が勤務する施設等は32箇所（全体の35.6%）あり、このうち10名未満が勤務するのは24箇所、10名以上が勤務するのは2箇所であった。大学院博士課程の看護職者、看護系教員が勤務する施設等は5箇所（同5.6%）あり、このうち6名勤務・7名勤務が各1箇所、人数未回答が3箇所であった。

【グラフ】回答施設等について

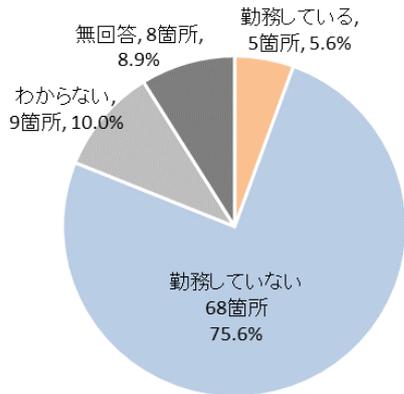


【グラフ】大学院博士前期課程(修士)修了の看護職者・看護系教員の勤務状況



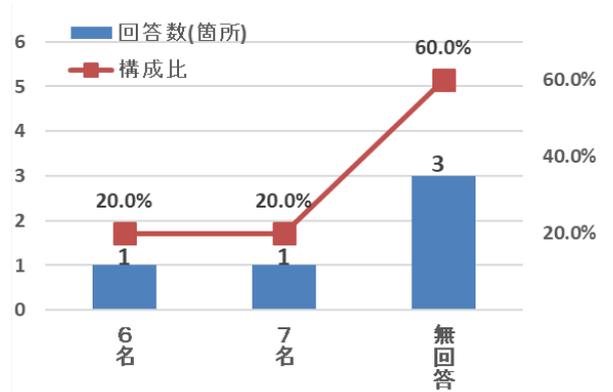
【グラフ】大学院博士後期課程(博士)修了の看護職者・看護系教員の勤務状況

勤務の有無 <問4結果より>



N=90 箇所

勤務する場合の人数 <問4結果より>



N=5 箇所 ※「勤務している」とした施設等の数

Point 2 「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」の修了生に 29 箇所が採用意向を示し、少なくとも 57 人の採用見込み。また、約半数の 43 箇所が当該課程への進学・入学を推奨意向。

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」が養成する人材について、これからの社会における必要性及び採用意向について回答を求めた。その結果、これからの社会における必要性については「とても必要である」が 15 箇所(全体の 16.7%)、「ある程度必要である」が 59 箇所(同 65.6%)であり、合計すると 74 箇所(同 82.2%)が必要性を認める結果となった。

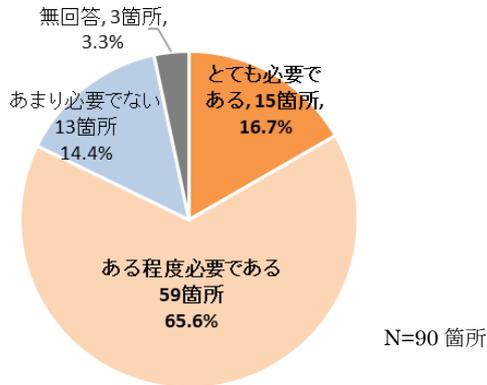
さらに、「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」を修了した人材の採用意向については、「採用したい」が 29 箇所(全体の 32.2%)であった。採用意向を示した 29 箇所(同 32.2%)のうち 27 箇所が採用したいとする人数を具体的に示し、その合計は入学定員 6 名を大きく上回る 57 人であった。また、採用意向を示しながら人数提示がなかった 2 箇所において少なくとも 1 人ずつの採用が見込まれると想定すると、合計 59 人の採用が見込まれる結果となる。加えて、採用意向を示した 29 箇所(同 32.2%)に、採用対象として考慮するコースについて回答を求めたところ、「老人看護」が 24 箇所(「採用したい」とした 29 箇所の 82.8%)、「精神看護」が 16 箇所(同 55.2%)、「成人看護」が 14 箇所(同 48.3%)、「災害看護」が 11 箇所(同 37.9%)において採用対象と見なされている結果となった。

さらに、勤務する人材に対し、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」への進学・入学推奨の意向については次の通りの結果であった。「研修制度(就学助成金)・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい」としたのが 3 箇所(全体の 3.3%)、「現職のまま(社会人として)進学・入学させたい」としたのが 7 箇所(同 7.8%)、「進学・入学を推奨するが、本人の意思に任せる」としたのが 33 箇所(同 36.7%)であった。以上を合計すると、約半数の 43 箇所(同 47.8%)が勤務する人材に対し、何らかの形で「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」へ進学・入学することを推奨したいと回答した。

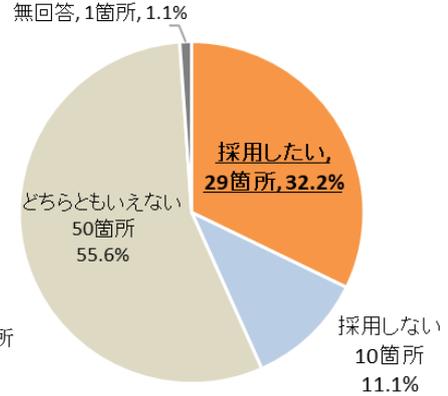
以上を踏まえると、当該課程は採用ニーズ、入学ニーズともに極めて高いことが明らかである。加えて、看護職者・看護系教員が勤務する現場との連携を高め、また当該課程の特色を継続的かつ積極的にアピールししていくことで、中長期的に安定的した学生確保・人材需要が確保できると推察される。

【グラフ】四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」を修了した人材の必要性・採用意向

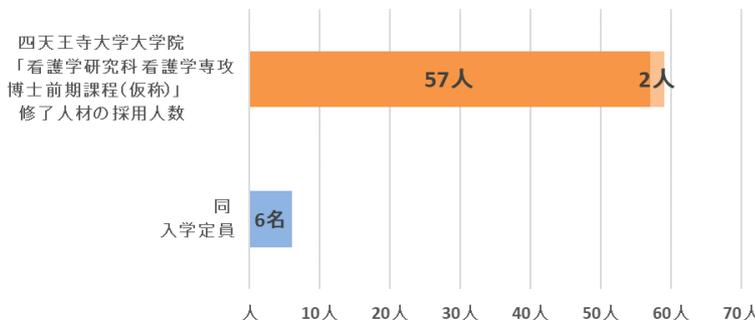
養成する人材の社会にとっての必要性 <問5結果より>



修了生の採用意向 <問6結果より>



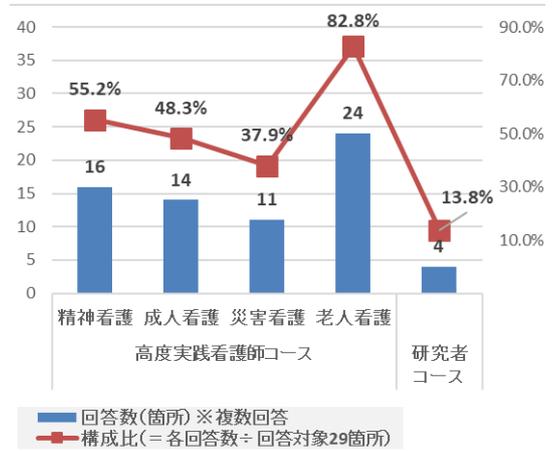
採用意向人数 <問6結果より>



- 採用意志を示し、かつ採用人数の提示があった場合の人数合計
- 採用意志を示しながら、人数提示がない施設等で各1名の採用が見込まれた場合の合計

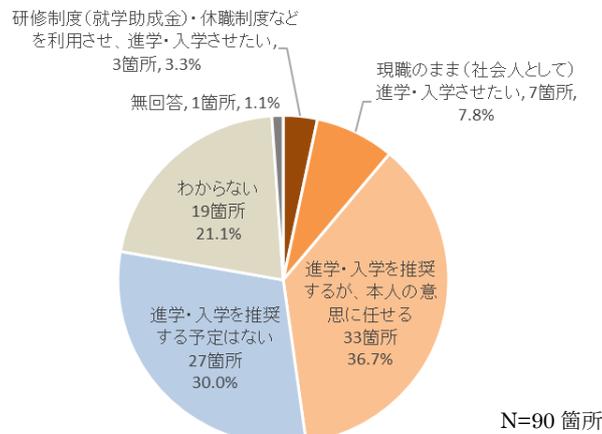
N=29 箇所箇所 ※採用意向を示した施設等の合計

採用対象として考慮するコース・領域<問6結果より>



【グラフ】四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」への進学・入学推奨の意向

<問7結果より>



Point 3 「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」の修了生に10箇所が採用意向を示し、少なくとも11人の採用見込み。また、21箇所が当該課程への進学・入学を推奨意向。

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」が養成する人材について、これからの社会における必要性及び採用意向について回答を求めた。その結果、これからの社会における必要性については「とても必要である」が16箇所（全体の17.8%）、「ある程度必要である」が63箇所（同70.0%）であり、合計すると79箇所（同87.8%）が必要性を認める結果となった。

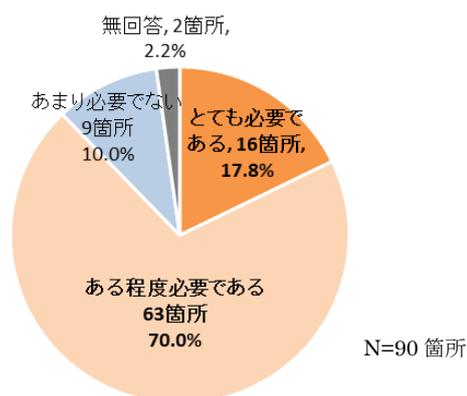
さらに、「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」を修了した人材の採用意向については、「採用したい」が20箇所（全体の22.2%）であった。採用意向を示した20箇所（同22.2%）のうち18箇所が採用したいとする人数を具体的に示し、その合計は入学定員3名を大きく上回る34人であった。また、採用意向を示しながら人数提示がなかった2箇所において少なくとも1人ずつの採用が見込まれると想定すると、合計36人の採用が見込まれる結果となる。

さらに、勤務する人材に対し、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」への進学・入学推奨の意向については次の通りの結果であった。「研修制度（就学助成金）・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい」としたのが2箇所（全体の2.2%）、「現職のまま（社会人として）進学・入学させたい」としたのが5箇所（同5.6%）、「進学・入学を推奨するが、本人の意思に任せる」としたのが30箇所（同33.3%）であった。以上を合計すると、4割強の37箇所（同41.1%）が勤務する人材に対し、何らかの形で「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」へ進学・入学することを推奨したいと回答した。

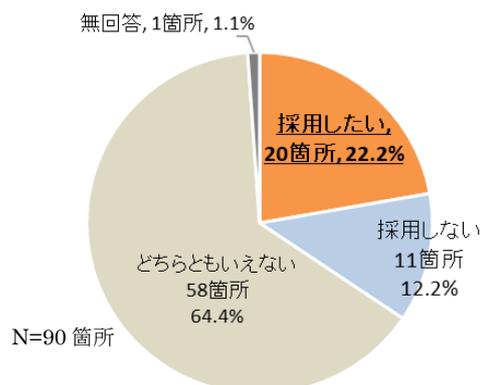
以上を踏まえると、当該課程は採用ニーズ、入学ニーズともに極めて高いことが明らかである。加えて、看護職者・看護系教員が勤務する現場との連携を高め、また当該課程の特色を継続的かつ積極的にアピールししていくことで、中長期的に安定的した学生確保・人材需要が確保できると推察される。

【グラフ】四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」を修了した人材の必要性・採用意向

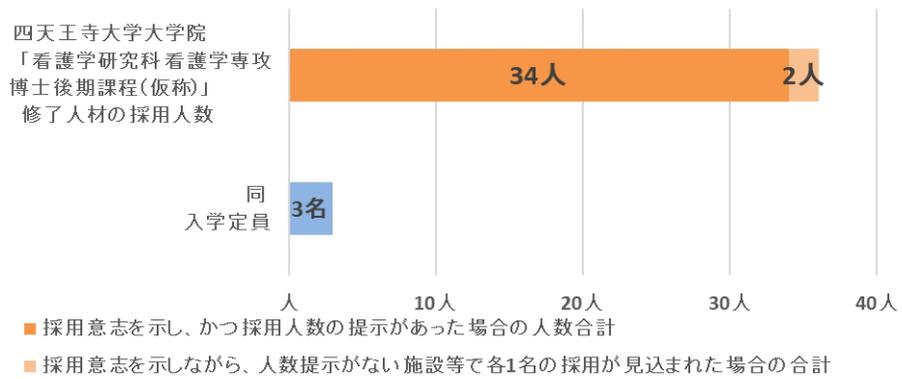
養成する人材の社会にとっての必要性 <問8結果より>



修了生の採用意向 <問9結果より>



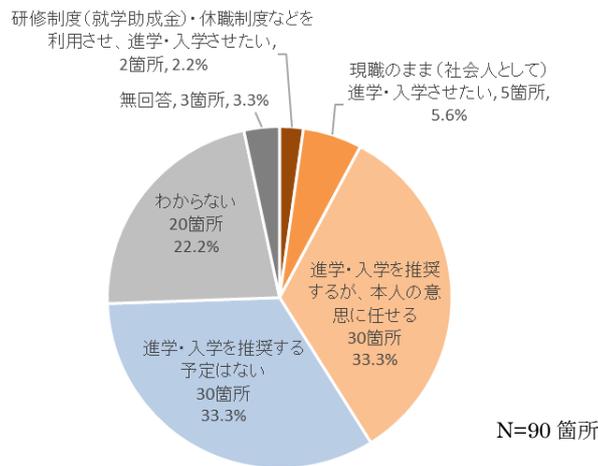
採用意向人数 <問9 結果より>



N=20 箇所箇所 ※採用意向を示した施設等の合計

【グラフ】四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」への進学・入学推奨の意向

<問10 結果より>



N=90 箇所

四天王寺大学 大学院 看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）

2020年4月開設に向け、設置構想中

概要

開設時期：2020年4月（予定）
 開設場所：四天王寺大学（大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1）
 修業年限：2年
 入学定員：6名を予定／男女共学（収容定員：12名を予定）
 取得学位：修士（看護学）

養成する人材

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」は、次の資質を兼ね備えた人材を養成します。

1. 人々やその生活を基盤として、高度な看護実践ができる人材育成
2. 看護実践の場が抱える問題／課題解決に向けて、研究者としての基礎的能力を備えた人材育成

教育研究の特色

■教育理念

建学の精神である聖徳太子の教えの一つである「和を以て貴しとなす」を基盤とし、心の「和」に基づき、自然や地域社会、人とのつながりを大切にし、高い倫理観と人としてのありようを授ける。人々が住み慣れた身近な地域で、専門的で高度な看護を必要とする医療・保健・福祉現場において、卓越したケアを提供できる高度専門職業人を育成する。さらに、実践のよりどころとなり、また実践の場のケアの質向上にむけた根拠となるエビデンスを創造し、かつ看護の知の構築に寄与しうる研究者の育成を行う。これらをもって、看護学の発展と人々の健康、また社会の安全・安心創造に貢献しうる人材を育成することを理念とする。

■コース

本看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）の特色は、看護実践や研究を通して看護実践の質の向上に寄与できる人材育成教育であり、以下2コースを準備する。

高度実践看護師コース

高度実践看護師として、精神看護、成人看護、災害看護、老人看護等の領域において、専門看護師教育を行う。

研究者コース

実践のよりどころとなり、実践の場のケアの質向上のエビデンスとなりうる研究成果を導くことができる研究の基礎的能力を有する研究者育成を行う。

修了後の進路

四天王寺大学大学院「看護学研究科 博士前期課程（仮称）」の修了生は、以下等での活躍が期待されます。

- 医療施設の実践者・研究担当者
- 看護系大学教員
- 看護関連施設の実践者・研究担当者

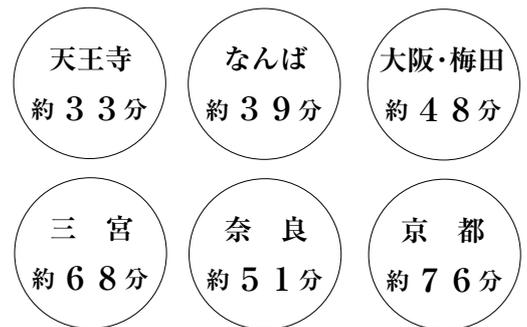
博士前期課程の学費（他大学を含む）

大学院名 研究科名（所在地）	単位：円		
	入学金	授業料等	初年度納付金（合計）
四天王寺大学大学院 看護学研究科（仮称） （大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1）	200,000	600,000	800,000
関西医科大学大学院 看護学研究科 （大阪府枚方市新町2丁目5番1号）	200,000	600,000	800,000
武庫川女子大学大学院 看護学研究科 （兵庫県西宮市池開町6-46）	280,000	1,000,000	1,280,000
京都橘大学大学院 看護学研究科 （京都府京都市山科区大宅山田町34）	200,000	630,000	830,000

※ 四天王寺大学大学院 看護学研究科（仮称）の学費は予定のものです。
 ※ 他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報です（平成30年10月時点）。
 ※ いずれも諸会費を含みません。また、実習等に伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

アクセス

近畿圏・主要駅から四天王寺大学まで ※乗換時間は含みません。



- ◆ 最寄り駅「藤井寺」から、天王寺・大阪阿部野橋までダイレクトにアクセス。
- ◆ 近鉄南大阪線・藤井寺駅と古市駅から本学へは近鉄バスが運行。
- ◆ 地下鉄御堂筋線・南海高野線・泉北高速鉄道「中百舌鳥」、地下鉄御堂筋線「新金岡駅」からスクールバスを運転。
- ◆ 学生専用駐車場完備（車通学が可能です）。

四天王寺大学 大学院 看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）

概要

開設時期：2020年4月（予定）
 開設場所：四天王寺大学（大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1）
 修業年限：3年
 入学定員：3名を予定／男女共学（収容定員：9名を予定）
 取得学位：博士（看護学）

養成する人材

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」は、次の資質を兼ね備えた人材を養成します。

1. 看護現象に対する洞察力を養い、自立して研究を遂行できる研究力を育成する。
2. 研究結果を国内外に向けて発信できる力を育成する。
3. 健康問題／課題解決に向けて、グローバルな視野を持ち、看護学の発展に貢献できる。

教育研究の特色

■教育理念

自立して研究しうる能力を有し、かつ研究成果を国内外に発信し、人々の健康問題等の解決に向けて、地球規模で思考できる研究者の育成を行うことで社会・環境看護学の発展に寄与する。

■教育内容・教育体制

本看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）では、研究を通して看護学の発展に寄与できる研究者の教育を特色とする。これらの研究者が、看護現象に対する洞察力と研究に関する知識、かつ研究成果を国内外に発信できる力を養うことができるよう、教授陣ならびに教育・指導体制を整えている。

1. 実践のよりどころとなり、また実践の場のケアの質向上のエビデンスとなりうる研究成果を導く研究が実施できる研究者を育成するための教育を行う。
2. 日本ならびに世界における健康課題／問題に関する感受性を持ち、看護ケア・提供体制等を変革できる力を育成するための教育を行う。

修了後の進路

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」の修了生は、以下等での活躍が期待されます。

- 医療施設において看護ケアの開発や提供体制の構築、研究担当者
- 看護系大学教員
- 看護関連施設の看護の質改善や研究部署の開設等、新たな役割の開発
- 関連行政組織

博士後期課程の学費（他大学を含む）

大学院名 研究科名（所在地）	単位：円		
	入学金	授業料等	初年度納付金（合計）
四天王寺大学大学院 看護学研究科（仮称） （大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1）	200,000	600,000	800,000
関西医科大学大学院 看護学研究科 （大阪府枚方市新町2丁目5番1号）	200,000	600,000	800,000
武庫川女子大学大学院 看護学研究科 （兵庫県西宮市池開町76-46）	280,000	900,000	1,180,000
京都橘大学大学院 看護学研究科 （京都府京都市山科区大宅山田町34）	200,000	630,000	830,000

※ 四天王寺大学大学院 看護学研究科（仮称）の学費は予定のものです。
 ※ 他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報です（平成30年10月時点）。
 ※ いずれも諸会費を含みません。また、実習等に伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

近畿圏・主要駅から四天王寺大学まで

※乗換時間は含みません。

天王寺 約33分	なんば 約39分	大阪・梅田 約48分
三宮 約68分	奈良 約51分	京都 約76分

◆ 最寄り駅「藤井寺」から、天王寺・大阪阿部野橋までダイレクトにアクセス。
 ◆ 近鉄南大阪線・藤井寺駅と古市駅から本学へは近鉄バスが運行。
 ◆ 地下鉄御堂筋線・南海高野線・泉北高速鉄道「中百舌鳥」、地下鉄御堂筋線「新金岡駅」からスクールバスを運転。
 ◆ 学生専用駐車場完備（車通学が可能です）。



問5 あなたの看護職者としての累計勤務年数、加えて看護教員の方は教員としての累計勤務年数をお答えください。(それぞれ、あてはまるもの1つにチェックしてください)

【看護職者としての累計勤務年数】

- 2年未満 2～4年 5～9年 10～14年 15～19年
 20年以上 経験なし

【看護教員としての累計勤務年数】

- 2年未満 2～4年 5～9年 10～14年 15～19年
 20年以上 経験なし

問6 あなたの最終学歴をお答えください。現在学生の方は予定のものをお答えください。(あてはまるもの1つにチェックしてください)

- 専門学校卒
 短期大学卒
 高校看護科卒
 大学卒
 大学院修士課程修了以上
- } ⇒ 問7以降にお答えください。
⇒ 問11以降にお答えください。

問7～問10は、問6で「専門学校卒」「短期大学卒」「高校看護科卒」「大学卒」とした方が対象です。別紙・[四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程\(仮称\)」概要](#)をご覧ください。

問7 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」を受験したいと思いますか。(あてはまるもの1つにチェックしてください)

- 受験したい ⇒ 問8～問10にお答えください。
 受験しない ⇒ 問14・問15にお答えください。

問8～問10は、問7で「受験したい」とした方がお答えください。

問8 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」を受験し合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの1つにチェックしてください)

- 入学したい 状況によって入学を検討する

問9 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」において、あなたが希望するコースをお答えください。(あてはまるもの1つにチェックしてください)

- 高度実践看護師コース 研究者コース

※「高度実践看護師コース」をお選びの場合、あなたが希望する領域をお答えください。(あてはまるもの1つにチェック)

- 精神看護 成人看護 災害看護 老人看護





問 10 あなたが四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」に「入学したい」または「状況によって入学を検討する」とされた理由をお答えください。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 臨床の現場で活かせる高度な専門知識の修得と研究力を高めたいので
- 修士の学位を取得し、キャリアアップを図りたいので
- 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたいので
- 将来、教育者、研究者になりたいので
- その他 ※その他の場合、あてはまる理由をご記入ください。

[]

問 11～問 13 は、問 6 で「大学院修士課程修了以上」とした方が対象です。
別紙・四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」概要をご覧ください。

問 11 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」を受験したいと思いますか。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 受験したい ⇒ 問 12・問 13 にお答えください。
- 受験しない ⇒ 問 14・問 15 にお答えください。

問 12・問 13 は、問 11 で「受験したい」とした方がお答えください。

問 12 あなたは四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」を受験し合格した場合、入学したいと思いますか。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 入学したい
- 状況によって入学を検討する

問 13 あなたが四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」に「入学したい」または「状況によって入学を検討する」とされた理由をお答えください。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 臨床の現場で活かせる高度な専門知識の修得と研究力を高めたいので
- 博士の学位を取得し、キャリアアップを図りたいので
- 将来、臨床の現場の指導者、指導的役割を担いたいので
- 将来、教育者、研究者になりたいので
- その他 ※その他の場合、あてはまる理由をご記入ください。

[]





問 14・問 15 は、問 7 あるいは問 11 で「受験しない」とした方がお答えください。

問 14 あなたが四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」あるいは「同 博士後期課程(仮称)」を「受験しない」とされた理由をお答えください。(あてはまるもの全てにチェックしてください)

- 大学院に進学する必要性を感じないため
- 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」あるいは「同 博士後期課程(仮称)」に魅力を感じないため
- 経済的、金銭的理由
- 仕事が忙しいため
- 子育て中のため
- 家庭の事情
- その他 ※その他の場合、あてはまる理由をご記入ください。

[]

問 15 よろしければ、どのような条件が整えば看護系大学院への進学を検討されるかご記入ください。

[]

質問は以上となります。ご協力いただき、ありがとうございました。



四天王寺大学 大学院

2020年4月開設に向け、設置構想中

看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）

概要

開設時期：2020年4月（予定）
 開設場所：四天王寺大学（大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1）
 修業年限：2年
 入学定員：6名を予定／男女共学（収容定員：12名を予定）
 取得学位：修士（看護学）

養成する人材

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）」は、次の資質を兼ね備えた人材を養成します。

1. 人々やその生活を基盤として、高度な看護実践ができる人材育成
2. 看護実践の場が抱える問題／課題解決に向けて、研究者としての基礎的能力を備えた人材育成

教育研究の特色

■教育理念

建学の精神である聖徳太子の教えの一つである「和を以て貴しとなす」を基盤とし、心の「和」に基づき、自然や地域社会、人とのつながりを大切にし、高い倫理観と人としてのありようを授ける。人々が住み慣れた身近な地域で、専門的で高度な看護を必要とする医療・保健・福祉現場において、卓越したケアを提供できる高度専門職業人を育成する。さらに、実践のよりどころとなり、また実践の場のケアの質向上にむけた根拠となるエビデンスを創造し、かつ看護の知の構築に寄与しうる研究者の育成を行う。これらをもって、看護学の発展と人々の健康、また社会の安全・安心創造に貢献しうる人材を育成することを理念とする。

■コース

本看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程（仮称）の特色は、看護実践や研究を通して看護実践の質の向上に寄与できる人材育成教育であり、以下2コースを準備する。

高度実践看護師コース

高度実践看護師として、精神看護、成人看護、災害看護、老人看護等の領域において、専門看護師教育を行う。

研究者コース

実践のよりどころとなり、実践の場のケアの質向上のエビデンスとなりうる研究成果を導くことができる研究の基礎的能力を有する研究者育成を行う。

修了後の進路

四天王寺大学大学院「看護学研究科 博士前期課程（仮称）」の修了生は、以下等での活躍が期待されます。

- 医療施設の実践者・研究担当者
- 看護系大学教員
- 看護関連施設の実践者・研究担当者

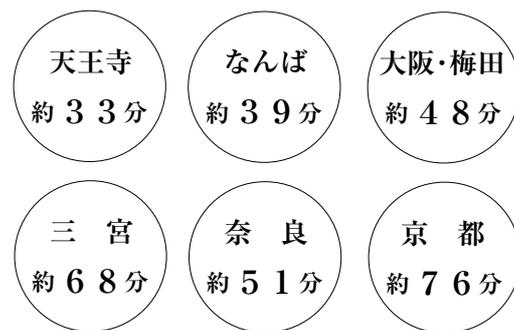
博士前期課程の学費（他大学を含む）

大学院名 研究科名（所在地）	単位：円		
	入学金	授業料等	初年度納付金（合計）
四天王寺大学大学院 看護学研究科（仮称） （大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1）	200,000	600,000	800,000
関西医科大学大学院 看護学研究科 （大阪府枚方市新町2丁目5番1号）	200,000	600,000	800,000
武庫川女子大学大学院 看護学研究科 （兵庫県西宮市池開町6-46）	280,000	1,000,000	1,280,000
京都橘大学大学院 看護学研究科 （京都府京都市山科区大宅山田町34）	200,000	630,000	830,000

※ 四天王寺大学大学院 看護学研究科（仮称）の学費は予定のものです。
 ※ 他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報です（平成30年10月時点）。
 ※ いずれも諸会費を含みません。また、実習等に伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

アクセス

近畿圏・主要駅から四天王寺大学まで ※乗換時間は含みません。



- ◆ 最寄り駅「藤井寺」から、天王寺・大阪阿部野橋までダイレクトにアクセス。
- ◆ 近鉄南大阪線・藤井寺駅と古市駅から本学へは近鉄バスが運行。
- ◆ 地下鉄御堂筋線・南海高野線・泉北高速鉄道「中百舌鳥」、地下鉄御堂筋線「新金岡駅」からスクールバスを運転。
- ◆ 学生専用駐車場完備（車通学が可能です）。

四天王寺大学 大 学 院

2020年4月開設に向け、設置構想中

看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）

概 要

開 設 時 期 : 2020年4月(予定)
 開 設 場 所 : 四天王寺大学(大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1)
 修 業 年 限 : 3年
 入 学 定 員 : 3名を予定/男女共学(収容定員:9名を予定)
 取 得 学 位 : 博士(看護学)

養 成 する 人 材

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」は、次の資質を兼ね備えた人材を養成します。

1. 看護現象に対する洞察力を養い、自立して研究を遂行できる研究力を育成する。
2. 研究結果を国内外に向けて発信できる力を育成する。
3. 健康問題/課題解決に向けて、グローバルな視野を持ち、看護学の発展に貢献できる。

教 育 研 究 の 特 色

■教育理念

自立して研究しうる能力を有し、かつ研究成果を国内外に発信し、人々の健康問題等の解決に向けて、地球規模で思考できる研究者の育成を行うことで社会・環境看護学の発展に寄与する。

■教育内容・教育体制

本看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)では、研究を通して看護学の発展に寄与できる研究者の教育を特色とする。これらの研究者が、看護現象に対する洞察力と研究に関する知識、かつ研究成果を国内外に発信できる力を養うことができるよう、教授陣ならびに教育・指導体制を整えている。

1. 実践のよりどころとなり、また実践の場のケアの質向上のエビデンスとなりうる研究成果を導く研究が実施できる研究者を育成するための教育を行う。
2. 日本ならびに世界における健康課題/問題に関する感受性を持ち、看護ケア・提供体制等を変革できる力を育成するための教育を行う。

修 了 後 の 進 路

四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程（仮称）」の修了生は、以下等での活躍が期待されます。

- 医療施設において看護ケアの開発や提供体制の構築、研究担当者
- 看護系大学教員
- 看護関連施設の看護の質改善や研究部署の開設等、新たな役割の開発
- 関連行政組織

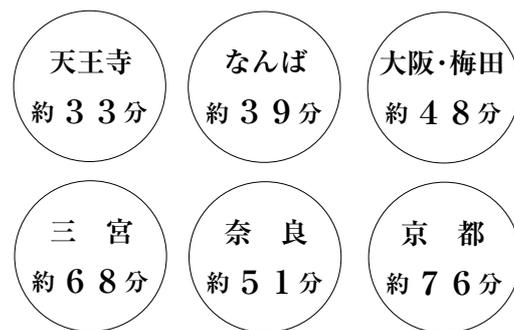
博 士 後 期 課 程 の 学 費 (他 大 学 を 含 む)

大学院名 研究科名 (所在地)	単位:円		
	入学金	授業料等	初年度納付金(合計)
四天王寺大学大学院 看護学研究科(仮称) (大阪府羽曳野市学園前三丁目2-1)	200,000	600,000	800,000
関西医科大学大学院 看護学研究科 (大阪府枚方市新町2丁目5番1号)	200,000	600,000	800,000
武庫川女子大学大学院 看護学研究科 (兵庫県西宮市池開町76-46)	280,000	900,000	1,180,000
京都橘大学大学院 看護学研究科 (京都府京都市山科区大宅山田町34)	200,000	630,000	830,000

※ 四天王寺大学大学院 看護学研究科(仮称)の学費は予定のものです。
 ※ 他大学の学費は各大学ホームページ掲載情報です(平成30年10月時点)。
 ※ いずれも諸会費を含みません。また、実習等に伴う費用・経費が別途必要な場合があります。

ア ク セ ス

近畿圏・主要駅から四天王寺大学まで ※乗換時間は含みません。



- ◆ 最寄り駅「藤井寺」から、天王寺・大阪阿部野橋までダイレクトにアクセス。
- ◆ 近鉄南大阪線・藤井寺駅と古市駅から本学へは近鉄バスが運行。
- ◆ 地下鉄御堂筋線・南海高野線・泉北高速鉄道「中百舌鳥」、地下鉄御堂筋線「新金岡駅」からスクールバスを運転。
- ◆ 学生専用駐車場完備(車通学が可能です)。



【大学院博士後期課程(博士)修了の看護職者・看護教員】

- 0 勤務している ⇒ (ご支障なければ、現時点で勤務されている人数 人)
- 0 勤務していない
- 0 わからない

問5～問7は別紙・四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」概要 をご覧の上でお答えください。

問5 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」が養成する人材は、これからの社会にとって必要であると思われるか。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 0 とても必要である 0 ある程度必要である 0 あまり必要でない 0 必要でない

問6 貴機関・貴施設において今後、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」が養成する人材(修了生)を採用したいと思われるか。(あてはまるもの 1つにチェックをしてください)

- 0 採用したい 0 採用しない 0 どちらともいえない

「採用したい」の場合、以下にもお答えください。

- ・よろしければ採用が可能と思われる人数をご記入ください。 人
- ・採用対象として考慮するコース・領域(あてはまるもの すべてにチェックをしてください)

高度実践看護師コース 精神看護 成人看護 研究者コース

災害看護 老人看護

問7 貴機関・貴施設で勤務されている看護職者・看護教員を、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程(仮称)」で学ばせるために、進学・入学させるご意向についてお答えください。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 0 研修制度(就学助成金)・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい
- 0 現職のまま(社会人として)進学・入学させたい
- 0 進学・入学を推奨するが、本人の意思に任せる
- 0 進学・入学を推奨する予定はない
- 0 わからない

問8～10は別紙・四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」概要 をご覧の上でお答えください。

問8 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」が養成する人材は、これからの社会にとって必要であると思われるか。(あてはまるもの 1つにチェックしてください)

- 0 とても必要である 0 ある程度必要である 0 あまり必要でない 0 必要でない





問9 貴機関・貴施設において今後、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」が養成する人材(修了生)を採用したいと思われませんか。(あてはまるもの1つにチェックをしてください)

- 採用したい 採用しない どちらともいえない



「採用したい」の場合、よろしければ採用が可能と思われる人数をご記入ください。 人

問10 貴機関・貴施設で勤務されている看護職者・看護教員を、四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士後期課程(仮称)」で学ばせるために、進学・入学させるご意向についてお答えください。(あてはまるもの1つにチェックしてください)

- 研修制度(就学助成金)・休職制度などを利用させ、進学・入学させたい
 現職のまま(社会人として)進学・入学させたい
 進学・入学を推奨するが、本人の意思に任せる
 進学・入学を推奨する予定はない
 わからない

問11 はご覧いただきました別紙・四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程(いずれも仮称)」概要にくわえ、貴機関・貴施設の状況を踏まえお答えいただければ幸いです。

問11 四天王寺大学大学院「看護学研究科 看護学専攻 博士前期課程・博士後期課程(いずれも仮称)」に対して、期待される点やご要望がありましたらご自由にお書きください。

質問は以上となります。ご協力いただき、ありがとうございました。



近畿圏の看護系大学院の納付金一覧（私立）

●博士課程、修士課程を設置

	学部		大学院				
	大学名・学部・学科 (所在地／開設年)	入学 定員 (人)	種 別	専攻科 (開設年度)	入学 定員 (人)	学費(円)	
大阪	1	大阪医科大学 看護学部看護学科 (平成 22 年 4 月) 高槻市	85	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 26 年 4 月)	8	入学金 200,000 授業料等 580,000
				博士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 26 年 4 月)	3	入学金 200,000 授業料等 580,000
	2	関西医科大学 看護学部看護学科 (平成 30 年 4 月) 枚方市	100	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 30 年 4 月)	20	入学金 200,000 授業料等 600,000
				博士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 30 年 4 月)	5	入学金 200,000 授業料等 600,000
京都	3	京都橘大学 看護学部看護学科 (平成 17 年 4 月) 京都・山科区	95	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 20 年 4 月)	8	入学金 200,000 授業料等 630,000
				博士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 26 年 4 月)	3	入学金 200,000 授業料等 630,000
兵庫	4	甲南女子大学 看護リハビリ学部看護学科 (平成 19 年 4 月) 神戸市東灘区	100	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 24 年 4 月)	5	入学金 200,000 授業料等 500,000
				博士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 30 年 4 月)	3	入学金 200,000 授業料等 500,000
	5	関西福祉大学 看護学部看護学科 (平成 18 年 4 月) 兵庫・赤穂市	80	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 24 年 4 月)	6	入学金 240,000 授業料等 900,000
				博士	看護学研究科看護学 専攻 (平成 29 年 4 月)	3	入学金 240,000 授業料等 900,000
	6	武庫川女子大学 看護学部看護学科 (平成 27 年 4 月) 兵庫・西宮市	80	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 27 年 4 月)	12	入学金 280,000 授業料等 1,000,000
				博士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 29 年 4 月)	3	入学金 280,000 授業料等 900,000

● 修士課程のみを設置

	学部		大学院				
	大学名・学部・学科 (所在地／開設年)	入学 定員 (人)	種 別	専攻科 (開設年度)	入学 定員 (人)	学費 (円)	
大阪	1	藍野大学 医療保健学部看護学科 (平成 16 年 4 月) 茨木市	90	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 27 年 4 月)	6	入学金 100,000 授業料等 750,000
	2	摂南大学 看護学部看護学科 (平成 24 年 4 月) 枚方市	100	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 28 年 4 月)	6	入学金 150,000 授業料等 870,000
京都	3	京都光華女子大学 健康科学部看護学科 (平成 23 年 4 月) 京都市右京区	80	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 27 年 4 月)	5	入学金 180,000 授業料等 900,000
	4	京都看護大学 看護学部看護学科 (平成 26 年 4 月) 京都市中京区	95	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 30 年 4 月)	7	入学金 200,000 授業料等 500,000
	5	同志社女子大学 看護学部看護学科 (平成 27 年 4 月) 京都・京田辺市	80	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 30 年 4 月)	6	入学金 180,000 授業料等 950,000
兵庫	6	兵庫医療大学 看護学部看護学科 (平成 19 年 4 月) 神戸市中央区	100	修士	看護学研究科 (平成 23 年 4 月)	8	入学金 100,000 授業料等 500,000
	7	関西看護医療大学 看護学部看護学科 (平成 18 年 4 月) 兵庫・淡路市	90	修士	看護学研究科 (平成 25 年 4 月)	7	入学金 300,000 授業料等 800,000
	8	関西国際大学 保健医療学部看護学科 (平成 25 年 4 月) 兵庫・三木市	80	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 27 年 4 月)	6	入学金 200,000 授業料等 800,000
	9	姫路大学 看護学部看護学科 (平成 19 年 4 月) 兵庫・姫路市	100	修士	看護学研究科 看護学専攻 (平成 29 年 4 月)	6	入学金 200,000 授業料等 700,000

奈良	10	奈良学園大学 保健医療学部看護学科 (平成 26 年 4 月) 奈良市	80	修士 看護学研究科 看護学専攻 (平成 30 年 4 月)	8	入学金 200,000 授業料等 750,000
滋賀	11	聖泉大学 看護学部看護学科 (平成 23 年 4 月) 滋賀・彦根市	80	修士 看護学研究科 (平成 27 年 4 月)	6	入学金 200,000 授業料等 700,000